

平成 29 年 度

# 秋 田 市 の 社 会 教 育

秋 田 市 教 育 委 員 会



# は し が き

本冊子は、秋田市の「社会教育」について、平成29年度の事業計画および平成28年度に実施した事業概要をまとめたものです。

本市の社会教育施策をご理解いただくとともに、社会教育推進資料としてご活用いただければ幸いです。

平成29年 7月

秋田市教育委員会



# 目 次

## ◇はしがき

### 平成29年度 社会教育の概要

○ 本市教育の目指す姿 .....	1
○ 社会教育の目標 .....	1
○ 施策の方向性と展開 .....	2
○ 事業計画 .....	5
1 生涯学習室 .....	5
2 北部公民館 .....	8
3 中央市民サービスセンター .....	9
4 東部市民サービスセンター .....	10
5 西部市民サービスセンター .....	11
6 南部市民サービスセンター .....	13
7 北部市民サービスセンター .....	14
8 河辺市民サービスセンター .....	16
9 雄和市民サービスセンター .....	18
10 太平山自然学習センター .....	19
11 自然科学学習館 .....	20
12 中央図書館明德館 .....	22
13 中央図書館明德館河辺分館 .....	25
14 土崎図書館 .....	26
15 新屋図書館 .....	28
16 雄和図書館 .....	30

### 平成28年度 事業実施概要

1 生涯学習室 .....	31
2 北部公民館 .....	44
3 中央市民サービスセンター .....	46
4 東部市民サービスセンター .....	49
5 西部市民サービスセンター .....	51
6 南部公民館・南部市民サービスセンター .....	53
7 北部市民サービスセンター .....	55
8 河辺市民サービスセンター .....	57
9 雄和市民サービスセンター .....	59
10 太平山自然学習センター .....	61
11 自然科学学習館 .....	63
12 中央図書館明德館 .....	66
13 中央図書館明德館河辺分館 .....	70
14 土崎図書館 .....	73
15 新屋図書館 .....	76
16 雄和図書館 .....	79

### 社会教育施設の概要



— 平成 29 年度 —

# 社会教育の概要

## ○本市教育の目指す姿

### 郷土あきたの明日を拓く「自立と共生」の人づくり

本市では、次代を担う子どもたちが、予測できない未来を生き抜くためには、困難な状況にも主体的に向き合い、よりよい社会を描きながら課題を解決していく「自立」の力と、他者の個性や価値観を尊重しつつ、協働して社会を創造する「共生」の力を身に付けることが大切であるとの考えに立ち、平成20年3月に第1次秋田市教育ビジョンを策定して以来、「自立と共生の力をはぐくむ教育」の実現を目指し、各種施策の推進に努めてきました。

郷土あきたの豊かで活力ある発展に向け、一人ひとりが志と意欲を持つ「自立」した人間として、主体的に新たな価値を創造し、未来を切り拓く力と、自らの個性や能力を最大限に発揮しながら、他者と「共生」し、互いに支え合い、高め合う力をはぐくむことができるよう、E S D（持続可能な開発のための教育）など、時代の要請に柔軟かつ的確な対応を図りながら、本市教育のさらなる発展を目指します。

## ○社会教育の目標

### 生涯を通じて個性と能力を発揮できる社会教育の充実

「自立と共生」の力は、学校教育段階など人生の一時期のみで身に付くものではなく、生涯にわたって、多様な場で様々な学習経験を積み重ねていく中で身に付くものです。

また、人口減少・少子高齢化が進行する中で、個人の自立に向けた学習ニーズが高度化・多様化しているほか、絆づくり・地域づくりに向けた体制を構築するうえで、社会教育が果たす役割は今後ますます重要になります。

本市では、市民の一人ひとりが、いつでもそのライフステージに応じた学習の機会が得られ、生涯を通じて、自らの個性と能力を高めるとともに、学習成果を適切に生かすことができる社会教育の充実に努めます。

# ○施策の方向性と展開

## 1 社会教育の充実

市民がともに学び、ともに成長する社会の実現に向け、生涯を通じた学習を支援するとともに、現代的・社会的な課題に対応した学習活動を推進し、その成果を適切に生かすことのできる社会教育の充実に取り組みます。

### (1) 学習支援体制の充実

- 多様化する市民の学習ニーズに対応するため、市民や関係機関および民間企業等との連携を図りながら、市民協働による「学び」の推進体制の充実に努め、社会教育・生涯学習事業を効果的に実施します。
- 学習に関する情報提供および相談体制の充実に努め、市民の「学び」に対する意識の醸成と参加を推進するとともに、事業の適切な評価と改善に努めます。

### (2) 学習機会の充実

- 乳幼児期から高齢期にわたる「学び」の機会のさらなる充実に努めるとともに、現代的課題や地域課題に取り組むなど社会の変化に対応した「学び」の機会を提供します。
- 市民の学習ニーズやライフスタイルの変化に柔軟に対応しながら、個人の要望と社会の要請に応じた魅力ある学習機会の提供に努めます。

### (3) 学習成果の活用支援

- 市民が、自ら学習した成果を実感し、さらに高みを目指して学習に取り組めるような環境づくりに努めます。
- 各学級や講座等において、自らが講師役として学習した成果を生かせる環境づくりに努めるとともに、学びの成果を発表できる機会の充実に努めます。

### (4) 地域コミュニティづくりの推進

- 地域に根ざした活動の支援や世代間交流事業、地域と学校が連携した事業等の実施により、家族・地域の絆づくりに努め、地域コミュニティづくりを推進します。

## 2 社会教育施設等における活動の充実

図書館および体験活動施設においては、市民が親しみやすい学習環境の整備・充実に取り組みます。

また、市内の各地域に整備された市民サービスセンターを社会教育活動の拠点として、市民協働による地域活動の推進と魅力ある事業の実施に努めます。

### (1) 図書館サービスの向上

- 市民に親しまれる情報拠点とするため、市民の読書活動や学習に必要な資料を広く収集・提供するとともに、講座など専門的な学習機会の創出や、子ども向けのさまざまな図書館サービスを展開するほか、市民が各種情報を利活用しやすい環境づくりに努めます。

### (2) 太平山自然学習センター、自然科学学習館における体験活動の充実

- 太平山自然学習センターでは、太平山の豊かな自然に親しみながら、子どもから高齢者まで各世代が野外活動や集団生活、ものづくりなどを体験することにより、青少年の健全育成や市民の生涯学習の推進に努めます。
- 自然科学学習館では、身近な科学的事象を題材とした企画の充実を図り、不思議や驚きの発見を促し、科学的な見方・考え方を広げるための展示やワークショップなど、体験学習の展開に努めます。

### (3) 市民サービスセンターにおける社会教育活動の充実

- 多様な市民ニーズや社会の要請に対応した社会教育の推進を図るため、地域で行う社会教育に関する事務を各市民サービスセンターが担うことで、より地域と連携し特色を活かした社会教育活動の実施に努めます。



# ○事業計画

## 1 生涯学習室

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
家庭教育	家庭教育相談 「ぐりーん・えこー」	通年	乳幼児期の心身の発達（しつけ、ことば、情緒、社会性など）や在学少年の家庭教育上の相談について、電話と面接により適切なアドバイスを行います。
	家庭教育講座	6月～2月	しつけ等の家庭教育に関する親の意識づくりを推進する講座を開催します。
青少年 教育	青少年教室		
	春料理教室	5月	薬膳の考え方を活かした健康食の調理法を学び、食生活の改善と健康的な体づくりに役立てます。
	マナー教室	5月 (2回)	社会人・職業人として身に付けたいマナーを実践的に学び、日常生活やビジネスシーンに役立てます。
	ピラティス教室	6月 (3回)	筋力トレーニングとストレッチを組み合わせた運動法であるピラティスを学び、日常生活に取り入れることで心身ともに健康的な生活づくりに役立てます。
	背骨コンディショニング 教室	6月 (3回)	背骨の歪みを整え、体の不調を改善する運動プログラムとしての背骨コンディショニングを学び、日常生活に取り入れることで心身ともに健康的な生活づくりに役立てます。
	外国料理教室	6月	イタリア料理の調理法を学び食への関心を高めるとともに、異文化理解を深めます。
	アロマテラピー教室	7月 (2回)	アロマテラピーの基本的な理論を学び、アロマボディパウダーの製作を行い、日常生活に取り入れることで心身の健康を図ります。
	夏料理教室	7月	手近にある食材を用いた夏の暑さを乗り切るスタミナ料理の調理法を学び、食生活の改善を図ります。
	インテリアコーディネート 教室	7月 (2回)	インテリアコーディネートに関する知識を身に付け、合理的で快適な住環境づくりに役立てます。
	ルーシーダットン教室	8月 (3回)	タイ式ヨガで固まった体をほぐして、心と身体のリフレッシュを図るとともに、健康的な体づくりに役立てます。
	そば打ち教室	8月	手打ちそば体験を通して料理の楽しさに触れるとともに、食への関心を高めます。
	傾聴入門教室	9月 (2回)	人と人のつながりを考えながら傾聴について学び、傾聴ボランティアへの関心を高めます。
中国茶教室	9月	中国茶の文化や美味しい淹れ方などについてお話を聞いたり、試飲したりすることで潤いのある生活づくりに役立てます。	

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年	国際理解教室	9月 (3回)	韓国の文化や観光情報、言語などに触れ理解を深めながら、国際交流への関心を高めます。
	秋料理教室	9月	地元産の旬の食材を用いた料理の調理法を学び、郷土の農や食への理解を深めます。
	バレトン教室	10月 (3回)	フィットネス・バレエ・ヨガを融合したエクササイズで心身のリフレッシュを図るとともに、健康的な体づくりに役立っています。
	プログラミング教室	10月	初心者向けプログラミング言語を用いてプログラミングの楽しさを体験することで、論理的な思考力や問題解決能力を育むプログラミングへの関心を高めます。
	スイーツ教室	10月	手近にある食材を用いた美味しいスイーツ作りを通して、手作り料理の楽しさを味わいます。
	スロージョギング教室	11月	隣の人と話ができるくらいの運動の強さで行うスロージョギングの理論と実技を学び、日常生活に運動を取り入れることで健康維持に役立っています。
	ペン字教室	11月 (3回)	年賀状の書き方を題材にして、日常生活に役立つ美しい文字の書き方を学びます。
	交通安全教室	11月	冬期間に起こりがちな事故の事例や安全な運転のコツ・留意点などを学び日常の車の運転に活かすとともに、交通安全への意識を高めます。
	冬料理教室	11月	おせち料理の調理法を学び、実際のお正月の準備に役立っています。
	エアロビクス教室	12月 (3回)	軽快な音楽に合わせて有酸素運動を行い心身のリフレッシュを図るとともに、健康的な体づくりに役立っています。
教育	※金融広報委員会連携講座	1月	資産の形成や運用の仕方などについて学びお金についての関心を深めるとともに、ヘルシーな料理作りを学び食生活の改善に役立っています。
	バレンタインスイーツ教室	2月	バレンタインにふさわしいスイーツを作り、季節のイベントを楽しみます。
	メイクの基本教室	2月	マナーの一つとしてのメイクの基本的な考え方や、手法の実際を学び社会人としての新生活に役立っています。
	ズンバ教室	2月 (3回)	ラテン系音楽に合わせて行うダンスフィットネスエクササイズを通して、心身のリフレッシュを図るとともに、健康的な体づくりに役立っています。
	料理の基本教室	3月	ご飯、味噌汁や簡単な肉・魚・野菜などの食材の調理法の基本を学び、健康的・経済的な食生活習慣の形成を図ります。
育	親子教室		
	親子アクセサリー教室	8月	ビーズなどを用いたアクセサリーの製作を親子で楽しみながら、夏休みの思い出づくりの機会とします。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	親子クッキング教室	10月	親子で協力してパン作りに取り組みながら、ふれあいや絆を深める機会とします。
	親子 Xmas リース教室	12月	親子で Xmas のムードを盛り上げるリースを作り、季節のイベントを一緒に楽しむ思い出づくりに役立てます。
	親子 Xmas スイーツ教室	12月	親子で Xmas にふさわしいスイーツ作りを楽しみながら、ふれあいや絆を深める機会とします。
	親子鬼の面作り教室	2月	節分に用いる鬼の面作りに親子で取り組み、季節のイベントを一緒に楽しむ思い出づくりに役立てます。
成人教育	新成人のつどい	1月	新成人の新しい門出を祝福する事業を通して、新成人としての責任と自覚を促す機会とします。
	市民大学講座	通 年	市民の高度で専門的学習要望に応える講座を市内大学等の協力を得て開催します。
	※あきたふるさと学講座 秋田市探訪 vol. 6	5月～7月	“水”から見える地域の歴史や生活様式について学び、地域の将来について考える機会とします。
そ	視聴覚教育事業	通 年 (2回)	視聴覚教育の全体計画および視聴覚ライブラリーの運営等について協議する「秋田市視聴覚教育推進委員会」を開催します。
		通 年	秋田市視聴覚ライブラリーが所有する視聴覚教材・機材の貸出しをするとともに、視聴覚教育に係る助言や情報提供を行います。
		通 年	視聴覚教材の整備充実と利用促進のため情報提供を拡充します。
		通 年	視聴覚ライブラリー上映会を開催します。
		6月～3月	16ミリ映写機の講習会（ボランティア養成講座、認定証更新再講習会）を開催します。
の	社会教育委員の会議	通 年	社会教育に関する諮問機関として、会議を開催します。
	社会教育関係団体の育成・活性化	通 年	社会教育関係団体等の育成・活性化を図るため、事業費補助や学習支援を行います。
		通 年	青少年の健全育成を図るため P T A 活動を奨励するとともに、会報への啓発記事の掲載や教育懇談会等を開催します。
他	生涯学習奨励員協議会関係事業	通 年	地域主導による生涯学習の推進に努めるための関係事業を支援します。
	地域づくり自主企画事業	通 年	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。
	「秋田市の社会教育」の発行	7月	秋田市の社会教育関連事業の実績および計画をまとめた集録を発行します。
	「生涯学習ガイド」の発行	7月	市民サービスセンター、公民館、コミュニティセンター等のサークル・クラブおよび生涯学習関連事業を紹介します。

## 2 北部公民館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	金足西・上新城幼児学級	5月～12月	幼児の親を対象に子どもの育て方やしつけ方について学びます。
	北・ら・らキッズ	5月～3月	幼児期の豊かな心の育て方や親子・友だち関係のあり方について学びます。
青少年教育	ジュニア教室	7月・1月	小学生を対象に工作・手芸を学び、ふれあいを通じて交流を図ります。
	子ども伝統行事伝承活動	10月中旬	地域で行われている伝統活動を支援するとともに、その活動の成果を地域行事で発表します。
	管内小学校・秋田 北中学校家庭教育学級	7月～12月	保護者を対象に子どものよき理解者になるための学習をします。
成人教育	春季囲碁大会	3月中旬	趣味を通じ、仲間づくりや相互の親睦と交流を深めます。
	出前公民館事業	6月～2月	地域住民の親睦と教養を高めるため、学習活動を行います。
	市民教室	6月～3月	地域住民の学習意欲に対応した学習機会の提供を図ります。
女性教育	金足婦人学級ほか4学級	4月～3月	地域婦人の親睦を深めながら教養を高め、生きがいを求めます。
高齢者教育	北部高齢者大学	5月～3月	高齢者の生きがいと地域社会への対応を学びます。
団体会等教育関係	公民館運営協力委員会	通年	各種事業の運営に協力します。
	サークル連絡協議会	通年	サークルの運営について、協議や調整を行いながら活動します。

### 3 中央市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	幼児学級 「ひまわりキッズ」	5月～2月	幼児と母親を対象に、子育てについて交流を深めながら学習をします。
青少年教育	子ども体験教室	7月～8月	夏休みを利用し創作活動や体験活動等の教室を開催します。
家庭教育	合同家庭教育学級	6月～2月	親と子のふれあいの大切さと、家庭教育のあり方について学習をします。
成人教育	市民講座「地域別学習講座」	10月～12月	地域にこだわり、地域の話題や歴史などを取上げ、それぞれの地域の理解を深める。
	中央ナイスミドルカレッジ	4月～3月	退職後の男性が長年の知識や技術を高めながら、時代に即した学習をします。
女性教育	転勤奥様教室	6月～12月	秋田市に転入した婦人を対象に本市の社会性・地域性などを理解し、明るく楽しく豊かな生活を送れるよう仲間づくりの機会を図ります。
	女性学級（6学級）	4月～3月	女性としての教養を高め、健康で潤いのある生活を送るための学習をします。
高齢者教育	高齢者学級（5学級・2大学）	4月～3月	会員相互の親睦を図りながら生きがいのある人生を送るためにさまざまな知識を学びます。
その他	第2回センタースマ祭り	10月 14～15日	中央地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	中央市民サービスセンターサークル協議会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	学習ボランティア	5月～2月	幼児学級や生涯学習事業への支援と活動の充実を図ります。

## 4 東部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	トン東キッズ	5月～2月	幼児とその保護者を対象に、交流を深めながら子育てや家庭教育のあり方について学習します。
青少年教育	※山谷番楽伝承活動事業	4月～2月	山谷番楽の伝承と保存を支援し、地域の文化振興と住民の連帯意識の高揚を図ります。
	※秋田市少年少女発明クラブ	4月～3月	アイデアを生かした工作活動を通じ、少年少女の豊かな創造力を養います。
	※子ども映写会	3月下旬	春休みに優良映画の鑑賞を通じて、子どもの豊かな情操をはぐくみます。
	東部地区遊びの記録会	8月上旬	夏休み期間中の子どもたちがさまざまな遊びに挑戦します。また、子ども同士が交流を図る機会とします。
成人教育	※秋田の史跡を学ぶ会	6月 8月	地域住民を対象に郷土の歴史や郷土の良さを再認識する学習活動を支援します。
	初夏を楽しむ笹巻きづくり	6月20日 (1回)	季節の味、笹巻きづくりを通して、技術の向上と参加者同士の交流を深める。
	石窯で焼くピザづくり	10月 (1回)	生地から作る本格ピザを手作りの石窯で焼き、参加者同士の交流を深める。
	クリスマスリース作り	11月 (1回)	自然素材を使い、型からすべて手作りのリースを作り、参加者同士の交流を深める。
	ポーセラーツ教室	12月～3月 (1回)	白磁に転写紙を使い自由に絵付けをし、焼成をしたオリジナル作品を作り、参加者同士の交流を深める。
	料理教室	2月～3月 (1回)	季節の素材を使った料理を作り、技術の向上と参加者同士の交流を深める。
女性教育	ミセスカレッジ東部	5月～3月	充実した人生を送るため、幅広い分野での学習を提供します。
	東部女性セミナー	5月～3月	考え、行動する女性を目指した自主的な学習活動を支援します。
	仁別婦人学級	7月～12月	地域婦人を対象に、教養と生活に役立つ技術の向上を目指した学習をします。
教高 年齢 育者	シルバーカレッジ東部	5月～3月	心身ともに健康に過ごすための学習機会を提供します。
	千秋矢留寿学級	4月～2月	教養を高め、活力ある地域社会の発展に貢献できるよう学習機会を提供します。
その他	※東部地区世代間交流会	1月上旬	高齢者学級との共催。昔の遊びを体験しながら、子どもから大人までがふれあい、仲間づくりができる機会とします。
	※東部地区学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、サービスセンター事業への協力やさまざまな活動を展開します。

## 5 西部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児教育学級 「子育てママのふれあい 広場」 「※どんぶらっ子」 「※わかば学級」 「※ひよこ広場」	4月～3月	子育てに関する講話や移動学習を通して、家族間のふれあいや交流を深めます。
青少年教育	親子陶芸教室	7月	「夏休みに親子で陶芸に挑戦！」楽しい作品づくりを通して家族の絆を深めます。
	※親子わくわく地引き網体験	7月	自然の恵みや大切さを実感するとともに、親子のコミュニケーションを深める機会とします。
	※森で遊ぼう～自然観察と自由工作	7月	自然観察を通して、夏の花や葉草について理解を深めるなど、自然を体験する学習機会を提供します。
	※和風づくり	12月	子どもたちが普段作ることのない和風の制作を通して、ものづくりの楽しさを伝えます。
	※親子でもちつき体験	1月	正月行事の体験を通して、親子のふれあいや絆を深める機会とします。
	※新屋の名人さんに学ぼう	11月	日新小学校3年生の「総合的な学習の時間」の一環として、特技や趣味をいかして活動している秋田市西部地域サークル連絡協議会会員との交流会を実施します。
成人教育	成人教育学級 「のぞみ学級」	4月～12月	身体に障がいのある方の健康維持管理をはじめ、積極的な社会参加や教養を高める学習をします。
	市民教室	5月～3月	市民の多様な学習ニーズに応じた各種講座や教室を開催します。
女性教育	女性教育学級 「真砂婦人学級」 「勝平婦人学級」 「わかば学級 OG会」	4月～3月	女性の社会参加を促進し、知識と教養を高め、学習成果を地域に還元できるようにします。
高齢者教育	高齢者教育学級 「秋田鈴杖大学」	4月～3月	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理について学習します。
	高齢者地区別講座	4月～3月	高齢者の交流を深め、地域づくりに果たす役割などについて学習します。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
その の 他	※下浜地区世代間交流会	11月	軽スポーツなどを通して、子どもから大人までがふれあい、仲間づくりができる機会とします。
	西部地区学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習しながら、生涯学習事業への協力など広く活動します。
	※西部地域サークル連絡協議会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※第9回ウェスターまつり	10月	西部地域住民自治協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。

## 6 南部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児学級	5月～12月	乳幼児とその保護者を対象に、各種講座や交流の機会を提供します。
青少年教育	夏休み体験学習	7月	ものづくりや制作・各種体験を通して、豊かな生活に結びつく学習の機会を設定します。
	※ジュニアスクール	冬	学習ボランティアとの共催により、ものづくりや制作、調理を行い子どもたちに創作の機会を提供します。
家庭教育	家庭教育学級	5月～11月	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境について学習しながら、参加者相互の交流を図ります。
成人教育	市民講座	4月～3月	現代的課題や市民の学習ニーズに応じた学習機会の充実を図ります。
	成人学級	5月～3月	現代社会の動きに合わせて、参加者同士が生活課題の解決に向けて考え、日々の生活に生かす場とします。
教女育性	女性学級（2学級）	5月～3月	教養を高め、充実した人生を送るため、健康や生活、地域の歴史等について幅広く学びます。
高齢者教育	高齢者学級	5月～3月	活力ある地域社会の発展に貢献できるよう、高齢者の生きがいや社会参加について学習します。
その他	※世代間交流会	12月・1月	餅つきや昔遊びなどによる世代間交流を通して、地域の連帯意識の高揚を図ります。
	南部学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、公民館事業への協力やさまざまな活動を展開します。
	旧南部公民館サークル連合会 なんびあサークル連合会	通年	研修会、奉仕活動等を通して、登録サークル会員相互の親睦と交流を図ります。
	※第4回 なんびあまつり	10月	南部地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。

## 7 北部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 教 育	乳幼児教育学級 「カンガルー学級」 「ペンギン学級」	6月～12月	子どもの成長にあわせた食事やスキンシップの大切さなど、乳幼児の子育てについて学習するとともに、親子の絆を深める機会とします。
	乳幼児体験学習	10月	親子での自然体験を通して、親子のふれあいや参加者相互の交流を深める機会とします。
青 少 年 教 育	わくわくチャレンジ家族	7月・10月	野外活動などの交流を通して、よりよい家族関係や友人関係を築く機会とします。
	わんぱく塾	8月・1月	夏・冬休みの期間を利用して、小学生を対象に創作活動やおやつづくり教室を開催し、参加者相互の交流を図ります。
	夏休み子ども陶芸教室	7月	もの作りの楽しさを通して、感性と創造性をはぐくむとともに、参加者相互の交流を図る機会とします。
	リフレッシュ講座	8月～10月	さわやかな汗をかいて心身ともにリフレッシュする機会とします。
教 育 庭	家庭教育学級 「キタスカ家庭教育講座」	6月～2月	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境について学習しながら、参加者相互の交流を図ります。
成 人 教 育	成人教育学級 「ねむの木学級」	6月～10月	身体に障がいのある方の健康維持管理と積極的な社会参加や教養を高める学習をします。
	市民教室	9月・12月	市民の多様な学習ニーズに応じた各種講座や教室を開催します。
	ふるさと再発見セミナー	6月・9月	地域の歴史を知り、地域を考える機会とします。
女 性 教 育	女性教育学級 「みなと女性セミナー」	6月～3月	女性の社会参加を促進し、知識と教養を高め、学習成果を地域に還元できるようにします。
	※婦人会員交流のつどい	11月	土崎地区の婦人会員が一堂に会し、交流会を通して婦人会活動の一層の活性化を図ります。
高 齢 者 教 育	高齢者教育学級 「しおかぜ大学」	5月～3月	高齢者の社会参加を促進し、生きがいのある豊かな人生を送るために、知識の習得や健康管理等について学習します。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
その他	土崎地区生涯学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習しながら、生涯学習事業への協力など広く活動します。
	※北部サークル連絡協議会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※土崎地区老人クラブ連絡協議会	通年	研修やスポーツ活動等を支援し、円滑な運営を推進します。
	※第7回キタスカまつり	9月	地域の方々やサークル会員などが日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。

## 8 河辺市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 教 育	「ひなたぼっ子」	5月～2月	「楽しく学びながら親子の交流をはかろう」をテーマに、運動遊び等を通して親子や参加者の交流を図ります。
	※保育所教育事業 「河辺・岩見三内保育所」	5月～2月	保育所と連携し、園児が楽しめる機会を提供します。
青 少 年 教 育	親子体験 「まるごと塾」	7月～2月	ものづくり体験を楽しみながら親子の絆を深める機会を提供します。
	夏・冬休み手づくり体験	8月・12月	自然観察を通して、昆虫や夏の花などについて理解を深めるとともに、自由工作やクリスマスケーキづくりを体験し、親子のふれあいと参加者の交流を図ります。
	※児童教育事業 「河辺小学校」 「戸島小学校」 「岩見三内小学校」	11月	小学校と連携し、児童やPTA会員を対象に学習会を開催します。
成 人 教 育	市民講座	7月～2月	サークルおよび生涯学習奨励員を講師として講座を開催します。
	ネイチャーウォーク	6月～10月	ウォーキング等を通して体力づくりを図り、自然を満喫するとともに、自然のすばらしさ、奥深さを学びます。
	陶芸体験教室	10月	初心者を対象に陶芸を体験する機会を提供します。
	手づくりパン教室	11月	特別な器具がなくても自宅で簡単にできるパンの作り方を学びます。
	手打ちそば教室	12月	そば粉の練りから延ばし、切り、茹で上げまで、初めての方でも楽しくそば打ちできる体験をします。
	サークル体験教室	1月～2月	定期的に活動しているサークルと連携し、学習機会を提供します。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
女性 教育	河辺さわやかセミナー	6月～2月	女性としての教養、生きがい、健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図ります。
	健康料理教室	6月～12月	健康を考えた料理の作り方を学びます。
	つけもの教室	8月・11月	季節の食材を使った漬物づくりの工程を学ぶとともに、参加者の交流を図ります。
高齢者 教育	せせらぎ塾	4月～2月	教養、生きがい、健康づくり等の身近な生活課題について学習し、会員の交流を図ります。
その他	※河辺サークル連合会	通年	サークル連合会への支援と活動の充実を図ります。
	※第7回河辺まるごと祭り	10月	河辺の郷自治協議会と連携し、地域の方々やサークル会員等が日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。

## 9 雄和市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	わんぱくキッズ	4月～1月	子育てに関する講話や移動学習を通して、家族間のふれあいや交流を深めます。
青少年教育	わんぱく王国	5月～11月	親子で農業体験を通して、収穫の喜びを味わうとともに、親子のふれあいや参加者の交流を図ります。
	書道教室	7月～1月	書道の基本を学び、展覧会作品や書き初め課題に挑戦します。
	親子チャレンジ教室	6月～2月	親子で料理、ガラスボトルクラフト、門松作り等を体験し、親子のふれあいと参加者の交流を図ります。
家庭教育	※保育所出前講座	6月～12月	子どもを持つ親や祖父母に家庭教育や子育てに関する学習機会を提供します。
成人教育	ガラスボトルクラフト講座	6月～2月	リサイクル瓶を利用して、世界に一つしかない花瓶や小物入れを作ります。
	※生涯学習出前講座	6月～3月	地域住民の役割や課題などに即した学習活動を推進します。
	市民体験講座	6月～1月	雄和に伝えられている「食の文化」や「食の知恵」を現代の食文化として学ぶ料理教室を開催し次世代へ引き継ぐ機会とします。
女性教育	女性教育学級 女性セミナー「ゆうわ」	6月～3月	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割などについて学習します。
高齢者教育	高齢者学級 「花陽クラブ」	5月～2月	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理について学習します。
その他	※雄和サークル連合会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※第7回ユービスまつり	10月21日～ 10月22日	雄和市民協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。

## 10 太平山自然学習センター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	学校教育利用	5月～2月	「学校利用説明会」 太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の心身の健全な育成を図るために実施します。
	まんたらめ チャレンジキャンプ	8月8日～8月10日	小学校5・6年生を対象とし、奥岳登山をメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の心身の健全な育成を図るために実施します。
	まんたらめ ちびっこキャンプ	10月8日～10月9日	小学校1・2年生を対象とし、妙見山軽登山やハイキングをメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の心身の健全な育成を図るために実施します。
	まんたらめ ウィンターキャンプ	1月5日～1月6日	小学校3・4年生を対象とし、スノーシュー体験をメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の心身の健全な育成を図るために実施します。
	まんたらめ 中学生交流キャンプ	1月13日～1月14日	中学校1・2年生を対象とし、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、冬の自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の心身の健全な育成を図るために実施します。
青少年・成人教育	まんたらめ 春のファミリーハイキング	4月29日	太平山リゾート公園を巡るハイキングと、軽登山を通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	まんたらめ 夏のファミリーキャンプ	7月22日～7月23日	テント設営や野外炊飯、キャンプファイヤーを通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	まんたらめ 秋のファミリーキャンプ	10月21日～10月22日	自然体験やクラフト作りを通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	まんたらめ 冬のファミリーキャンプ	2月11日～2月12日	1泊2日の親子スキー教室を通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
成人教育	一般利用	4月～3月	太平山の豊かな自然環境の中で自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、市民の生涯学習の推進を図るために実施します。
	まんたらめ 熟年塾 はじめてのガーデニング	4月23日	花作りの知識や技能を身に付け、仲間づくりや生きがいづくりを支援します。
	まんたらめ 太平山前岳登山	5月21日	太平山前岳登山を通して自然体験を実施します。
	まんたらめ はじめてのダッチオーブン料理	10月15日	太平山の豊かな自然環境の中でダッチオーブン料理を体験をします。
	まんたらめ スノーウォーキング体験	1月21日	太平山の豊かな自然環境の中でスノーウォーキング体験をします。

## 11 自然科学学習館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	平日学校利用	5月～2月	市内小学校3年生および中学校2年生を対象とした科学実験等の体験学習を行い、科学に親しむ心情を育てるとともに、科学的な見方、考え方を養うことを目指して実施します。
	※THE KAGAKU	7月28日	秋田県産業技術センター職員が、最先端科学技術を分かりやすく提示します。
青少年 ・ 家庭 ・ 成人 教育	科学つめあわせ便	4月29日 6月11日 7月2日 9月3日 10月1日 11月5日 12月3日	身近な現象や素材をテーマに科学実験や工作を行います。
	ロボットプログラミング 教室	5月13日 6月3日 9月16日 9月17日 10月14日 10月15日 (6回)	パソコンでロボットの動きをプログラミングし、実際にロボットを動かします。
	※どうぶつサイエンス 2017	5月21日 11月12日	動物の生態を調べるワークショップと、大森山動物園スタッフによる動物の観察体験などを行います。
	※南極の氷贈呈式 (自衛隊秋田地方協力本部 との共催)	6月24日	南極の氷にふれたり、専門家による南極の講話を聞いたりします。
	※アルヴェ summer summer フェスタ	7月16日 7月17日	きらめき広場を利用したサイエンスショーや科学体験コーナーを行います。
	不思議アートのぞき箱 ワークショップ 立体万 華鏡	8月3日 8月4日	大型立体万華鏡の展示と立体万華鏡づくりを行います。
	※科学部員によるワーク ショップ	8月5日 8月6日	市内中・高等学校の科学部員が、学校毎にブースを設け、科学ワークショップを行います。
	※小学校教員によるワーク ショップ	8月8日 8月9日	秋田市理科教育研究会員が、グループ毎にブースを設け、科学ワークショップを行います。
	きらめき de サイエンス	10月9日	サイエンスサポーターによる、おもしろい実験と理科工作のワークショップを行います。
	電子工作教室	11月25日 12月23日	はんだごてを使った電子工作を行います。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年・ 家庭・ 成人 教育	新春おもしろ体験	1月4日～ 1月5日	簡単な実験体験と理科工作のワークショップを行います。
	企画展	1月6日～ 14日	A L V E多目的ホールで科学捜査に関する特別企画展を開きます。
	※解剖にチャレンジ	1月27日	「解剖」をテーマとし、食肉衛生検査所と連携し、豚の心臓の解剖を行います。
	※蔵前理科教室	2月4日	蔵前工業会（東京工業大学同窓会）の会員が、簡単な科学実験とものづくり教室を実施します。
	※コズミックカレッジ	2月17日	JAXAと連携し、ロケットの原理に関係したものづくりや体験活動を行います。
	ガラスアート教室	2月24日	ガラスの皿にルーターを使って模様を描きます。オリジナルの作品に仕上げます。
	※サイエンスフェスティバル	3月3日	市民交流プラザのきらめき広場にて、科学体験屋台での実験や理科工作、サイエンスショーを行います。
教 成 育 人	科学つめあわせ便特別編 ～大人の科学～	12月10日	高校生以上を対象に身近な科学にふれる体験や実験または科学工作教室を実施します。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳	おはなしの会	毎週土曜日	子どもの豊かな心をはぐくみ、本への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	子ども広場	年2回	人形劇やパネルシアター、大型紙芝居とともに楽しむスペシャルなおはなし会を開催します。
	おはなし会訪問	読書期間中	保育施設を訪問し、読み聞かせや手遊びを行います。
幼	こどもの読書週間資料展	4月18日～ 5月14日	子ども読書の日と、こどもの読書週間に合わせた資料展を開催します。
	夏休みチャレンジコーナー	7月19日～ 8月27日	夏季休業期間に、自由研究や読書感想文など、課題の手助けとなる本のコーナーを設置します。
児	図書館で本をさがそう 調べ物ステーション	7月25日～ 7月28日 8月3日～ 8月6日	子ども専用の相談カウンターを設置し、夏休みの課題についてのアドバイスを行います。
	夏休み子ども講座	8月1日	夏季休業期間に、創作活動等の子ども向け講座を開催します。
青	小学生の選書体験	7月2日 7月9日 7月23日 (全3回)	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校巡回図書として役立てます。
少	中学生の選書体験	7月～12月	中学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を校内で実施し、購入した図書は学校巡回図書として役立てます。
年	移動図書館車による学校 巡回サービス	通 年	図書館から遠く離れた小規模小・中学校へ移動図書館車による定期巡回を実施し、児童に読書活動の機会を提供します。
教	図書館のお仕事たいけん	2月24日	小学生を対象に、図書館の仕事を体験する講座を開催します。
育	児童生徒への利用案内	通 年	授業の一環として来館する児童生徒に、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
	※学校図書館支援	通 年	学校図書館支援員(学校図書館サポーター)を市立16小学校と市立5中学校へ派遣し、学校図書館の環境整備や読書指導を行います。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
成人教育	市民文化講座	4回開催 予定	市民の多様な学習ニーズに対応した各種講座を開催します。
	資料展	4月～5月	「勝平得之『千秋公園八景』を歩く」 赤れんが郷土館所蔵の勝平得之『千秋公園八景』をもとに千秋公園と勝平得之の本を展示します。
全般	図書館資料の閲覧と貸出、読書相談、調査等	通年	図書館資料の閲覧や貸出を行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	蔵書検索・予約システムのWeb提供	通年	蔵書検索・予約システム機能をインターネット上で提供します。
	移動図書館車による地域巡回サービス	通年	移動図書館イソップ号による定期巡回を実施し、図書館から離れた地域への資料貸出サービスを提供します。
	団体貸出および地域配本	通年	市内各団体への貸出をはじめ、児童施設や高齢者施設等への資料配本サービスを行います。
	対面朗読・テレフォンサービス	毎週水・金曜日 第3土曜日	目の不自由な方のために、対面朗読室で資料の朗読や、電話による朗読サービスを実施します。
	図書館だより発行	年2回	図書館の活動報告や資料紹介のため、図書館だより「明窓」を発行します。
	「秋田市の図書館要覧」発行	年1回	秋田市立図書館の概要や運営状況を取りまとめた「秋田市の図書館要覧」を発行します。
	新刊案内発行	不定期	新しく図書館に入った本を紹介する新刊案内を児童、青少年、一般ごとに発行します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通年	継続的な読書習慣と家族の交流の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書5冊を1パックにして貸出を行います。
	資料展示	通年	様々なことについて興味をもてるよう、毎月テーマを変えて資料展示コーナーを設置します。
郷土文学館 石川達三記念室	通年	第1回芥川賞受賞作家・石川達三氏を顕彰するため、著書や原稿、絵画、写真等を展示紹介します。	
読書週間資料展	10月下旬～ 11月上旬	文化の日と読書週間に合わせて資料展を行い、市民の読書活動の推進に努めます。	
図書館協議会	年3回	図書館協議会を設置し、図書館運営全般について各分野の有識者から助言を得ます。	

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 教 育	フォンテ文庫のおはなし会 (フォンテ文庫)	毎月1回	子どもの豊かな心をはぐくむためおはなし会を開催し、本への関心を高めます。
	作ってあそぼう工作会 (フォンテ文庫)	毎月1回	子どもの豊かな感情を養うため工作会を開催し、作る喜びを感じる機会とします。
	親子で楽しむわらべうた (フォンテ文庫)	毎月1回	赤ちゃんから3歳までの乳幼児と保護者を対象に、市民サークル「めるへんくらぶ」によるわらべうたや絵本の読み聞かせを行います。
	親子で英語 in フォンテ文庫 (フォンテ文庫)	年10回	赤ちゃんから小学校低学年までの子どもと保護者を対象にボランティアグループ「あおむしイングリッシュ」が英語での楽しいトークや読み聞かせ、リズム遊びなどを行います。
	スペシャルイベント (フォンテ文庫)	6月	フォンテ文庫開設6周年を記念して、市民サークル「めるへんくらぶ」が行います。
	※ブックスタート推進事業 (フォンテ文庫)	毎週土曜日 午前・午後	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	クリスマスイベント (フォンテ文庫)	12月	クリスマスに合わせて、親子が楽しめるイベントを開催します。
全 般	パンダのえほん修理屋さん (フォンテ文庫)	毎月1回	市民が所有する破損した絵本の修理を、「パンダのえほん修理屋さん」が無料で行います。

## 13 中央図書館明德館河辺分館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※せせらぎライブラリー 定例おはなし会	毎月第2木曜日 午前	ボランティア「おはなしの会カレーライス」との連携事業。乳幼児と保護者が、絵本やおはなしの楽しさを知り、図書館を身近に感じる機会とします。
	※ブックスタート推進事業	毎月第4火曜日 (5月1月は水) 午前・午後	子ども未来部との連携事業。生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	こどもの読書週間資料展示	4月18日～ 5月14日	こどもの読書週間に合わせ、資料展示「子どもが選んだ子どもの本」を行います。
	※高校生の読み聞かせ ワークショップ	6月28日	御所野学院高等学校との連携事業。御所野学院高等学校の図書委員と学校関係者を対象に、読み聞かせや手遊び、工作などのワークショップを行います。
	※小学生の選書体験	8月5日	市立小学校との連携事業。小学生の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校巡回図書として役立てます。
	※中学生の選書体験	12月	市立中学校との連携事業。中学生の図書委員などを対象とした図書の選書体験を校内で実施し、購入した図書は学校巡回図書として役立てます。
	※学校図書館支援	通 年	市立小中学校との連携事業。学校図書館支援員（学校図書館サポーター）を市立6小学校と市立6小学校へ派遣し、学校図書館の環境整備や読書指導を行います。
	絵本のテーマ展示	通 年	季節や行事にちなんだ絵本の展示を月替わりで行います。
	※せせらぎライブラリー 子ども映画会	年3回	秋田市視聴覚ライブラリーとの共催事業。学校の夏休み・冬休み・春休み期間中に、子ども向けの名作映画などを上映します。
成 人 教 育	※乳幼児学級への 読み聞かせ指導	6月14日	乳幼児学級ひなたぼっこの連携事業。河辺地域の乳幼児学級に出向き、読み聞かせに関するアドバイスを行います。
	読書週間資料展示	10月24日～ 11月15日	読書週間に合わせ、資料展示を行います。
	※ふれあい河辺企画展示	不定期	図書館利用者との連携事業。市民の生涯学習の発表の場として、図書館の本を参考にして作った小物などを展示します。
	図書のテーマ展示	通 年	季節や時事に対応した一般向け図書の展示を月替わりで行います。
全 般	図書館資料の閲覧と貸出、 読書相談、調査等	通 年	図書館資料の閲覧や貸出を行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書習慣と家族の交流の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書5冊を1パックにして貸出を行います。
	図書館だより発行	年2回	図書館の事業や本の紹介など通して、図書館の周知を図ります。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容	
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育  成 人 教 育	赤ちゃんのための「おはなし会○(まるっ)」	第3木曜日 (4、8、11、1月は休み)	0・1歳児とその保護者を対象におはなし会を開催し、絵本や手遊びを楽しみます。	
	※ブックスタート推進事業	第1木曜日 (5月、1月は第2木曜日) 午前・午後	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。	
	おはなしの会	第1・3・4 土曜日	紙芝居や絵本、おはなしを聞くことを通して、本に関心をもち図書館に親しむ機会とします。	
	おりがみの会	第2土曜日	子どもたちが、簡単な折り紙を作って楽しみ、図書館に親しむ機会とします。	
	こどもの読書週間関連事業	4月29日	講座「図書館の使い方はじめのいっぽ」と題して、小学1年生が図書館の使い方やマナーについて学びます。	
	あおぞらおはなし会	6月3日	幼児や小学校低学年とその保護者を対象に特別な会場でおはなしの会を行い、図書館や本に親しむ機会とします。	
	夏休み子ども講座	8月2日	夏休み中の小学生を対象に実施します。	
	小学生の選書体験	7月16日	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。	
	中学生の選書体験	7月～12月	中学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を校内で実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。	
	※北部地区読書感想文コンクール	1月27日	土崎図書館友の会との共催による北部地区の小・中学生を対象にした読書感想文コンクールを開催します。	
	※北部地区児童朗読大会	11月11日 12月16日	土崎図書館友の会との共催による北部地区の小学1・2、3・4年生を対象にした朗読大会を開催します。	
	冬の子ども広場	12月9日	人形劇や大型紙芝居などを楽しむスペシャルなおはなしの会を開催します。	
	学校図書館支援	通年	学校図書館支援員(学校図書館サポーター)を市立8小学校・市立5中学校へ派遣し、学校図書館の環境整備や読書指導を行います。	
	市民文化講座		7月1日	土崎港曳山まつりに関する講座を開催します。あわせて共催で関連する資料の展示も行います。
			8月11日	土崎出身の研究者を招いて異文化や環境問題に関する講座を開催します。
			冬	土崎地域の文化に関連した講座を開催します。
	朗読のつどい		6月24日 10月7日 3月17日	「土崎図書館朗読ボランティアはまなす」が詩や童話を朗読します。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全	図書館資料の閲覧と貸出、ビデオやCDの視聴、調査や読書相談	通年	図書館資料の閲覧や貸出を行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	対面朗読・テレフォンサービス	毎週 火・木曜日	目の不自由な方のために、対面朗読室で図書資料などの朗読や、電話による朗読サービスを行います。
	土崎図書館だより	年6回	事業紹介や本の紹介を通して、図書館のPRをします。
	かぞくぶっくぱっく事業	通年	継続的な読書習慣と家族の交流を手助けし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書5冊を1パックにして貸出しを行います。
般	種蒔く人資料室	通年	土崎で創刊された雑誌『種蒔く人』と同人達を顕彰して関係資料を展示します。
	資料展示	通年	様々なことに興味を持てるよう、毎月テーマを変えて資料展示を行います。
	※図書館まつり	10月21日	子どもから大人まで地域の図書館として親しみが持てるよう、さまざまな企画を実施します。

## 15 新屋図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	おはなし会	通 年	本やおはなしを親子で楽しみ、図書館の楽しさを幼いときから感じてもらいます。
	※ブックスタート事業	主に第3水曜日 午前・午後	赤ちゃんとその保護者が絵本を介して、心触れ合う時間を持つきっかけを作る事業として、「絵本」と「赤ちゃん」と絵本を楽しむ体験」を提供します。
	こどもの読書週間資料展示	4月18日～ 5月14日	春のこどもの読書週間資料展示として図書館だよりで勧めた児童書を中心に展示します。
	ブックトーク	6月13日 14日、16日 21日 11月(予定)	日新小学校3年生から6年生全員を対象にブックトークを行います。
	「ててて・あそびの学校」 ブックフェア	6月13日～ 29日	アトリエももさだで行われる事業に合わせ、「木」や「あそぶ」ことをキーワードにした本を展示、貸し出します。
	※夏休み子ども講座	7月25日	小学2年生から6年生を対象に『切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり講座』と題して開催します。
	小学生の選書体験	7月22日	学校図書館サポーターと連携し、小学校の図書委員を対象に、選書の仕事を体験してもらいます。
	中学生の選書体験(予定)		中学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を校内で実施し、購入視した図書は学校巡回図書として役立っています。
	冬のスペシャルおはなし会	12月(予定)	おはなし、絵本、人形劇など、趣向を凝らした特別なおはなし会を開催します。
	学校図書館支援	通 年	学校図書支援員(学校図書館サポーター)を市立7小学校、市立6中学校へ派遣し、学校図書館の環境整備や読書指導を行います。
成 人 教 育	※映画鑑賞会	6月24日	秋田公立美術大学の学生サークル「あらやちゃぷちゃぷ大学」との共催で、新屋の町屋、渡邊幸四郎邸を会場に映画「蟬しぐれ」を上映します。
	講座	7月(予定)	新屋拠点センターの開設までの経緯の説明と施設の見学を行います。
	講演会	9月頃	上手な医者のかかりかたについて講演会を開催します。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
成人教育	秋のブックフェア	10/24～ 11/15	秋の読書週間に合わせ、『(仮)アーサー・C・クラーク 生誕100周年を記念して』と題し、SF特集を行います。
	映画鑑賞会	3月頃	名作映画の鑑賞を楽しみます。
	図書館資料の閲覧、貸出、 参考調査	通 年	図書館資料の閲覧や貸出、読書相談、参考調査とともに 生涯学習を支援します。
	図書館だより発行	月1回	本の情報や、図書館の行事などを広く市民に知ってもらい ます。
全般	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	世代別に用意した本5冊を詰めた本のお楽しみ袋を作り、 家族みんなに読書を楽しんでもらう機会とします。
	ボランティア、体験学習、 職場研修の受入	通 年	図書館という場で得られる社会体験をする機会としま す。
	ブックリサイクル	6月10日	保存年限が過ぎた雑誌や、寄贈された図書を市民に無料 で譲り、本の循環を行います。
	講座	3月頃	家庭菜園の入門講座を行います。
	各種図書、資料の案内・ 紹介	通 年	図書館の蔵書、新刊図書について館内各所に展示・掲示 を行い、読書活動の参考としてもらいます。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	読み聞かせ事業 「おはなし会」	通 年	幼児・児童の読書離れを防ぐため、読み聞かせを通して子どもや保護者が本とふれあう機会を提供します。 ・図書館でのおはなし会（毎月第4金曜日）－読み聞かせ、紙芝居、簡単工作などを行います。 ・出張おはなし会（随時）－雄和、河辺地区の保育所や雄和地域の小学校に出向き、読み聞かせを行います。
	※ブックスタート推進事業	第3金曜日 午前・午後	生後4か月以上の0歳児とその保護者を対象に、絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供します。
	こども読書週間資料展示	4月18日～ 5月14日	こども読書週間に合わせ、資料展示を行います。
	俳句作品交流事業	7月～10月	石井露月の師である正岡子規の生誕地松山市の高浜中学校と雄和中学校との俳句作品交流を行います。
	読書感想文事業	7月～3月	雄和、河辺地域の小・中学生を対象に作品を募集し、最優秀賞・優秀賞・入選を選考して優秀者を表彰します。
	小学生の選書体験	7月30日	小学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校巡回図書として役立てます。
	中学生の選書体験	7月～12月	中学校の図書委員などを対象とした図書の選書体験を校内で実施し、購入した図書は学校巡回図書として役立てます。
	※学校図書館支援	通 年	学校図書館支援員（学校図書館サポーター）を市立4小学校と市立2中学校へ派遣し、学校図書館の環境整備や読書指導を行います。
成 人 教 育	石井露月顕彰事業「全国俳句大会・第60回秋田市短詩型大会」	9月16日	短詩型作品を全国から募集し、入賞者の表彰や記念講演会、分科会（作品講評）を行うほか、入賞作品等をまとめた作品集を作成します。
	俳句の里づくり事業	4月～3月	雄和地域4か所に設置している投句箱の作品の中から優秀句を選考し、全作品の句集を作成します。
	古文書解説講座	毎月2回	近世の古文書・古記録を解説し、郷土の歴史を知ることによって、郷土を愛する心を育てます。
全 般	図書館資料の閲覧と貸出、読書相談、調査等	通 年	図書館資料の閲覧や貸出を行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	雄和図書館だより他の発行	年2回	本の情報や図書館の事業を紹介した「雄和図書館だより」を発行します。また、「新館案内」を3回発行します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書習慣と家族の交流の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書5冊を1パックにして貸出を行います。
	石井露月資料室	通 年	郷土の俳人石井露月の功績を後世に引き継ぐため、資料の整理・保存を行うとともに、作品を常設展示します。
	資料展示	通 年	さまざまな年代に向けて、テーマを変えて、各種資料を展示します。

平成 28 年 度

# 事業実施概要

1 生涯学習室

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
家	家庭教育相談事業 「ぐりーん・えこー」	乳幼児期、小中学生等の家庭教育上の相談にアドバイスなどを行った。				
		電話・面接相談	4月～3月	子ども未来センター	相談 483件	
		訪問相談	5月～1月	保育園(所)・幼稚園等	訪問 53件	
		乳幼児教育相談資料の発行	4月 (1回)	生涯学習室	500部	
庭	家庭教育講座	家庭教育に関する学びの機会を提供した。				
		夏休み親子木工教室	7月30日 (1回)	太平山自然学習センター	小学校3年生～5年生までの子どもと保護者 23人	12
		「読み聞かせに楽しくチャレンジ」	3月14日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 23人	8
教	親のためのセミナー 「楽しく子育て自分育ち」	子どもが健やかに育つことを願って親や家族を支援するプログラム「ノーバディズ・パーフェクト」により、情報交換しながら自分らしい子育てスタイルを見つけ出す機会とした。	5月30日 6月6日 6月13日 6月20日 6月27日 (5回)	中央市民サービスセンター	市民延べ 55人 託児延べ 44人	40
			親のためのセミナー 「お伝えします!子どもの話を聴くコツ」	2月21日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 19人 託児 16人
青少年教育	青少年教室					
	ウェーブストレッチ教室	ウェーブストレッチリングを用いて、のびやかなボディアーチの動きを引き出し、良い姿勢やスムーズな動作を導き出すストレッチ法を学んだ。	5月12日 5月19日 5月26日 (3回)	中央市民サービスセンター	市民延べ 16人	24

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
青少年	旬を味わう春料理	旬の魚や野菜をふんだんに使って、季節感あふれ、健康にもよい料理を学んだ。	5月17日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民延べ 13人	8
	働く若者のメンタルヘルス講座	職業生活に起こりがちなストレス状況への適切な対応の仕方や、ストレス耐性を高める習慣作りなどを学んだ。	5月24日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 3人	8
	ビジネスマナー講座	ビジネスパーソンとして信頼を得るための、コミュニケーションスキルとしてのマナーの基本的な考え方や実際を学んだ。	5月31日 6月7日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民延べ 12人	16
	アロマテラピーでフットケア	アロマテラピーを活かしたオイルを作るとともに、足のむくみの解消などに役立つマッサージの手技を学んだ。	6月1日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 13人	8
	プロが教えるコーヒー教室	コーヒーの最新事情や器具・用具などについて話を聞くとともに、美味しく淹れるための抽出方法などを体験的に学んだ。	6月9日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 8人	8
	簡単☆本格タイ料理	カレーやスープ、デザートなど、タイの代表的な料理の調理を楽しみ、和食とは異なる食文化に触れた。	6月23日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 16人	8
	親子のゆかた着付け教室	親子で浴衣の着付け方や、和装での振舞の基本などについて学んだ。	6月25日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 6組 13人 市民 3人	8
	ゆかた着付け教室	浴衣の着付けと帯結び、また和装での美しい作法や所作などについて学んだ。	6月28日 6月30日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民延べ 36人	16
	ビーズでご褒美の素敵なアクセサリー講座	色とりどりのキラキラビーズを用いた、イヤリングやペンダントトップの創作を楽しんだ。	7月1日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 3人	0
	初めての手話	初歩的な手話を学び、あいさつや自己紹介を手話で行った。また、講師を介して聾者のお話を聞き、聴覚障害への理解を深めた。	7月6日 7月13日 7月20日 (3回)	中央市民サービスセンター	市民延べ 15人	24
ルーシーダットンですっきりキレイ♪	心身をリフレッシュさせる効果のあるタイ式ヨガを学んだ。	7月7日 7月14日 7月28日 (3回)	中央市民サービスセンター	市民延べ 51人	24	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
青少年教育	夏を乗り切るスタミナ料理	旬の野菜などを用いた食欲をそそるスタミナ料理のレシピや、食材の下ごしらえのコツなどを学んだ。	7月26日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 16人	8
	楽しい親子フラダンス講座	親子で楽しくフラダンスの練習に取り組み、ふれあいや絆を深めた。	7月30日 8月1日 8月6日 (3回)	中央市民サービスセンター	市民延べ 13人	24
	親子で挑戦！手打ちそばづくり	親子で協力してそばづくりに挑戦し、ふれあいや絆を深めた。	8月20日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 8組 18人	8
	経絡リンパセルフマッサージ	身体の各所にあるツボを刺激してリンパの流れを整えるマッサージの手法を学んだ。	9月1日 9月15日 9月29日 (3回)	中央市民サービスセンター	市民延べ 38人	24
	本格手打ちそばづくり	手打ちそばづくりに取り組み、手作り料理の喜びを味わった。	9月3日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 8人	8
	アサーティブコミュニケーション	自分も相手も大切にしながら自分の気持ちを伝えられるアサーティブコミュニケーションを学んだ。	9月6日 9月13日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民延べ 11人	16
	秋料理	秋田産の食材だけを用いた郷土料理の調理を通して、郷土の食事や農産物への関心や理解を深めた。	9月27日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 11人	8
	バレトンでリフレッシュ	フィットネスとバレエとヨガを合わせた有酸素運動で固まった筋肉をほぐし、汗を流して心身のリフレッシュを図った。	10月12日 10月19日 10月26日 (3回)	中央市民サービスセンター	市民延べ 35人	24
	※トラベル英会話&アメリカ料理	米国ボストンの旅行を想定したトラベル英会話の練習や、講師の郷里の人気料理の調理などを通して、異文化理解を深めた。	10月13日 10月20日 10月27日 (3回)	中央市民サービスセンター	市民延べ 30人	0
	ハロウィーン・スイーツ作り	旬の野菜を使ったスイーツの作り方を学び、手作り料理の楽しさを味わった。	10月25日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 12人	8
ヒップホップダンス	ヒップホップダンスの基本技(ステップ)を学び、全身で踊りながら身体表現の喜びを味わった。	11月2日 11月9日 11月16日 (3回)	中央市民サービスセンター	市民延べ 22人	24	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
青	※ロシアの料理と観光と文化	ロシア料理の調理、ロシアの風土や観光地についての講話、ロシア語の挨拶の練習などを通して、国際社会に視野を広げる機会とした。	11月7日 11月14日 11月21日 (3回)	中央市民サービスセンター	市民延べ 27人	0
	子どものプログラミング入門－スクラッチで遊ぼう－	初心者向けプログラミング言語を用いてゲーム作りなどを楽しみながら、プログラミングへの関心を高めた。	11月19日 (1回)	中央市民サービスセンター	小学生 30人	58.3
	クリスマスの『シュトレン』づくり	ドイツ伝統の菓子パン作りを通して、スイーツの手作りの楽しさや喜びを味わった。	12月1日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 19人	8
少	楽しいエアロビクス&ストレッチヨガ	軽快な音楽にのせた全身を用いる有酸素運動とヨガで心身のリフレッシュを図った。	12月5日 12月12日 12月19日 (3回)	中央市民サービスセンター	市民延べ 39人	24
	クリスマスリース作り	各自が自分のセンスを生かして、クリスマスのムードを盛り上げるリース作りを楽しんだ。	12月8日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 4人	8
年	初心者のペン習字	バランスのとれた美しい字の書き方を基礎から学び、日常の生活に取り入れた。	1月17日 1月24日 1月31日 (3回)	中央市民サービスセンター	市民延べ 27人	24
	※金融広報委員会連携講座「ライフプランお金と食と健康の知恵」	家計を見直し収入を活用する方法と健康な生活を送るための知恵や、安価でヘルシーなお弁当のレシピなどを学んだ。	1月21日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 19人	8
育	ズンバで楽しく踊ろう!!	ラテン系の激しい音楽に合わせて楽しく踊るとともに、ヨガも取り入れて心身のリフレッシュを図った。	2月6日 2月13日 2月20日 (3回)	中央市民サービスセンター	市民延べ 34人	24
	バレンタインの手作りチョコと料理	スイーツと季節感を活かした料理を調理しながら季節の行事を楽しむとともに、手作り料理の楽しさにふれた。	2月9日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 12人	8
	アロマハンドクリーム作り	アロマテラピーを活かした蜜蝋のハンドクリームの作り方や、乾燥しがちな肌のケアのあり方などを学んだ。	2月23日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 8人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
成人教育	講演会 「暮らしの中の 室礼=節分=」	年中行事である節分の意味 や由来等の話を聞きながら 室礼について学び、日本文化 への理解を深める契機とし た。	1月19日 (1回)	中央市民サービ スセンター	市民 19人	千円 8
	講演会 「女性の活躍推 進と多様性につ いて考える」	国の計画やデータを基に女 性の活躍推進と多様性につ いて考える機会とした。	2月3日 (1回)	中央市民サービ スセンター	市民 9人	12
	講演会 「世相雑感～激 動する世界情勢 と日本」	激動する世界情勢と日本と の関係について深く掘り下 げて学び、政治・経済分野 への関心を高める契機とし た。	12月13日 12月20日 (2回)	中央市民サービ スセンター	市民 延べ 78人	16
	講演会 「命を守る！冬 の安全な入浴法 ～ヒートショッ クの実態と今日 からできる対策 ～」	冬季に多い入浴時の事故の 特徴や秋田県の実態、予防 策等を知り、生活の改善に 役立てる契機とした。	12月1日 (1回)	中央市民サービ スセンター	市民 10人	12
	講演会 「齊藤壽胤氏が 語るお盆の不思 議と秘密」	お盆の行事や風習等につい て民俗学の観点から迫ること により、秋田の文化や昔 の人々の考え方により一層 関心を持つ契機とした。	8月9日 (1回)	中央市民サービ スセンター	市民 35人	8
	講演会 「おいしさを科 学する－家庭で できる食の品質 情報学入門－」	食物の大事な品質の一つで ある「おいしさ」とは何か を知り、私たち自身の生体 をハカりにした評価法や、 おいしい味噌汁を作るため の方法の概説を通して、品 質情報学を学んだ。	11月25日 (1回)	中央市民サービ スセンター	市民 21人	0
	近代文学講座 「渡辺喜恵子文 学の魅力」	初の秋田県出身直木賞作家 である渡辺喜恵子の作品を 通して、渡辺喜恵子文学の 魅力にふれるとともに、彼 女の価値観や生き方などを 学んだ。	11月7日 11月14日 11月21日 (3回)	中央市民サービ スセンター	市民 延べ 55人	36
	古典文学講座 鴨長明「方丈記」 を読む	鴨長明「方丈記」を読むこ とを通して豊かな古典の世 界にふれるとともに、自己 とは異なる価値観や生き方 を学んだ。	10月6日 10月13日 10月20日 (3回)	中央市民サービ スセンター	市民 延べ 97人	24

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
成人	国際理解講座 「留学生『ハラール』事情」	講話やハラールの菓子等の試食を通し、食からイスラム文化にふれる機会とした。	3月6日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 20人	8
	メディア学習 「情報ウォッチング」	新しい目でものを見られるよう、日常の生活圏から少し離れた場所へバスで移動し学習の場とした。実際に情報を収集したり判断したりしながら、情報を読み解く力を養う機会とした。	10月5日 (1回)	日本国花苑 中央市民サービスセンター	市民 9人	8
人	IT講習 「ワードの基本」	社会活動等に役立てられるようワードの基本的な操作を学んだ。	5月24・25日 7月26・27日 9月27・28日 2月1・2日 (8回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 68人	24
	IT講習 「エクセルの基本」	社会活動等に役立てられるようエクセルの基本的な操作を学んだ。	6月28・29日 8月23・24日 10月25・26日 12月14・15日 2月28日 3月1日 (10回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 96人	30
教	心の健康教室 「心が元気であるために」	精神科医の話を聞くことにより、個人や周囲の人の心の健康に対する理解を深めた。	7月19日 7月26日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 34人	20
	健康教室 「笑いヨガ～笑って心も体も元気に！」	笑いの体操とヨガの呼吸法を組み合わせた「笑いヨガ」を学ぶことを通して、健康に関する理解を深めた。	2月14日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 27人	8
育	健康教室 「健康寿命を延ばす秘訣教えます！」	健康で長生きするために大切なことを学び、健康に関する理解を深める機会とした。	2月8日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 46人	10
	健康教室 「正しいスロージョギング体験講座」	隣の方と話ができるくらいの運動の強さで行うスロージョギングの理論と実技を学び、健康維持に生かす契機とした。	10月31日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 30人	5
	女性のための健康教室 「意識改革！姿勢美人」	美しい姿勢とバランスウォーキングについて学び、健康の保持増進に役立てる機会とした。	3月8日 (1回)	中央市民サービスセンター	女性 40人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成	早めの準備が大切！「生活設計セミナー」	生活設計と家計管理、生命保険の考え方と活かし方、最近の消費者トラブル事情について、金融広報アドバイザーから解説してもらい、生活に活かす機会とした。	7月5日 7月12日 7月19日 (3回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 36人	0
	秋を楽しむいなか料理	旬の食材を使った秋田で昔から親しまれている家庭料理を学び、日々の生活に役立てるとともに参加者間の交流を図った。	11月8日 11月17日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 31人	16
	男の料理教室	料理の基本やコツを学びながら、性別による役割分担意識について考えるとともに、参加者間の交流を図った。	11月26日 (1回)	中央市民サービスセンター	男性 13人	8
人	市民企画講座 「コミュニケーションで変身！！アクティブシニア」	シニア世代が、家庭や地域において良好な人間関係をつくり、社会参加の機会をより充実させるために、コミュニケーション力の向上を図る機会とした。	12月8日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 20人	8
	市民企画講座 「鍋帽子で保温調理・エコクッキング」	鍋帽子を使って調理実習・試食を行うことで、光熱費やCO <sub>2</sub> 削減、家事時間の短縮、失敗が少なくおいしく仕上がるなどの保温調理のよさを学び、生活に生かす契機とした。	2月6日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 24人	8
育	リフレッシュ講座 ～癒しのフラダンス～	簡単なフラダンスを学びながら、心身ともにリラックスすることを促し、参加者間の交流を図った。	7月6日 11月30日 (2回)	中央市民サービスセンター	女性 29人	16
	リフレッシュ講座 ～和アートで心のマッサージ～	バステルをパウダー状にして指で絵を描くことを通して、心身ともにリラックスすることを促し、参加者間の交流を図った。	6月9日 10月21日 10月28日 (3回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 27人	24
	リフレッシュ講座 ～「魅力」を生かすメイクの秘訣～	一人一人が本来持っている「魅力」について学び、実際に魅力を生かすメイク方法を体験することで、自分本来の魅力に気付く契機とした。	10月31日 2月24日 (2回)	中央市民サービスセンター	女性 37人	16

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成	リフレッシュ講座 ～ハーブティーを楽しもう～	ハーブティーに関する話を聞いたり試飲したりしながら、心身ともにリラックスすることを促し、参加者間の交流を図った。	9月26日 12月19日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 38人	16
	※チャイルドラインあきた 「子ども電話の受け手ボランティア養成講座」	「NPO法人 あきた子どもネット チャイルドラインあきた相談事業部」との共催事業。子どもの声に耳を傾け、子どもが自分の力に気付き自己決定できるようにサポートするための「子ども電話の受け手ボランティア養成講座」を開催した。	8月27日 9月3日 9月4日 9月11日 9月25日 (10回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 172人	0
	※コミュニケーションカフェ ～アサーティブに語ろう～	「あきたAT研究会」との共催事業。日常生活でうまく伝えられなかった気持ちや思いを語り合いながら、自分も相手も大切にしながら前向きに率直に、自分の気持ちを表現するコミュニケーションツールを学んだ。	5月～3月の 第4土曜日 (11回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 94人	0
教	※母と子の安心・安全の場所を求めて ～びーらぶプログラムをもちいて～	「びーらぶ秋田」との共催事業。暴力で被害を受けた女性とその子どもたちが、心理教育プログラム「びーらぶプログラム」をとおして、自分を大切にしている周りの人と安心して安全な関係をつくれようになるための方法を学んだ。	5月15日 5月22日 6月5日 6月19日 7月3日 (5回)	中央市民サービスセンター	女性 延べ 14人  子ども 延べ 13人  託児 延べ 5人	0
	新成人のつどい	運営協力委員会	9月13日～ 1月27日 (5回)	教育委員会室	委員 8人 延べ 36人	53
育		式典・アトラクション	1月8日 (1回)	市立体育館	新成人 2,564人	1,690
	市民大学講座	市民の学習ニーズに応え、高度で専門的学習の機会を提供した。				
		講演 「野菜と魚で健康長寿」	12月7日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 49人	12
		講演 「えぶりばでい！OK！」	1月30日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 14人	12
	講演 「秋田の伝統食－今、そして未来」	3月10日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 34人	12	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	※あきたふるさと学講座「秋田市探訪 vol.5」	秋田市の魅力を掘り起こし、さまざまな分野から学ぶことにより、地域の将来について考える機会を提供した。	5月21日～7月16日(6回)	秋田県生涯学習センターほか	市民 257人	
そ の	視聴覚教育事業	視聴覚教育推進委員会	6月29日 11月18日(2回)	河辺総合福祉交流センター	委員 5人 延べ 9人	
		視聴覚教材および機材の貸出・相談	通 年	視聴覚ライブラリー	貸出件数 ・16ミリ 130本 5,321人 ・ビデオ 22本 1,141人 ・DVD 201本 4,856人 ・機材 429件 9,827人	
	16ミリ映写機ボランティア養成講座	11月5日 3月3日(2回)	河辺総合福祉交流センター	受講者 7人	15	
	16ミリ映写機操作認定証更新再講習会	10月22日 10月30日(2回)	西部市民サービスセンター 東部市民サービスセンター	受講者 延べ 3人	10	
	視聴覚教材の整備・充実	通 年	視聴覚ライブラリー	新規購入教材・機材 ・DVD 11本 ・DVD内蔵プロジェクター 1台		
	視聴覚ライブラリー上映会・出張上映会の開催	6月15日～3月29日(27回)	河辺総合福祉交流センターほか	市民 1,220人 (出張上映会 735人)		
他	社会教育委員の会議	社会教育に関する諮問機関として会議を開催した。また、社会教育施設の事業実施状況について視察を行った。	6月28日～3月15日(5回)	教育委員会室ほか	委員 10人 延べ 39人	
	社会教育関係団体の育成・活性化	社会教育関係団体等の育成・活性化を図るため、事業費補助や学習の支援を行った。	通 年		1団体	100
		教育委員会とPTA連合会との教育懇談会を開催した。	11月22日(1回)	秋田ビューホテル	参加者 62人	
	秋田市PTA連合会会報「あきたっ子」(127号)への青少年健全育成啓発記事を掲載した。	3月1日(1回)		23,500部	35	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
	生涯学習奨励員協議会関係事業	地域主導による生涯学習を推進するため、生涯学習奨励員が行う関係事業を支援した。				
		役員会	5月17日～2月10日(3回)	秋田市中央市民サービスセンター他	役員延べ 16人 37人	
		総会	5月27日(1回)	イヤタカ	奨励員ほか 99人	28
		研究大会	11月11日(1回)	河辺市民サービスセンター ユフォーレ	奨励員ほか 76人	
		生涯学習相談事業	10月1日～11月5日	公民館・コミュニティーセンター等	相談件数 39件	10
		広報誌「あしたの風」発行	9月1日 2月10日(2回)		各1,100部 編集委員 8人	196
		生涯学習奨励員協議会議(中央・東部・西部・南部・北部・河辺・雄和地域)	各2回	各市民サービスセンター	奨励員延べ 120人 167人	835
地域づくり自主企画事業	地域の関係団体が実施する学習事業を支援し、地域づくりを進めた。	(29回)		2,424人	287	
	中央市民サービスセンター		(2回)		25人	25
	我が家の味噌づくり	一般市民を対象に、各家庭で手軽に味噌づくりに挑戦できる「我が家の味噌づくり」を開催した。	2月1日	中央市民サービスセンター	15人	17
	そば打ち体験	中央地区生涯学習奨励員が学習の成果を地域市民に還元していく機会とするため、「そば打ち体験」を開催した。	2月4日	中央市民サービスセンター	10人	8
	東部市民サービスセンター		(1回)		21人	14
	市民講座 寄りっちゃんの「寒天づくり教室」	寒天づくりをとおして、参加者同士の交流を深め、地域の活性化を図ることを目的に実施した。	10月31日	東部市民サービスセンター	21人	14
	西部市民サービスセンター		(5回)		1,138人	35
	親子講話会	保護者と生徒が一緒に講話を聞くことにより、生き方や職業について話し合う機会とすることを目的に実施した。	7月1日	勝平中学校体育館	421人	5

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
そ の 他	石田坂きずなクラブ	地域の方々とともに講座を通じ、仲間づくり、親睦を深めることを目的に実施した。	11月6日	豊岩石田坂公民館	32人	5
	新屋郷土文化講演会	新屋地区の市民に聴講してもらい、心豊かな教養文化のまちとして発展することを目的に実施した。	11月19日	西部市民サービスセンター	61人	5
	あらや大川散歩道雪まつり	小正月行事の「やまはげ」で、地域の家内安全等を願うとともに、雪まつりを盛り上げることを目的に実施した。	1月28日	新屋大川散歩道	503人	15
	西部市民憲章新春郷土文化講演会	雄物川放水路工事着工100周年を迎え、新屋地区の人々の暮らしと生活環境の変化を知ることを目的に実施した。	3月11日	西部市民サービスセンター	121人	5
	南部市民サービスセンター		(2回)		61人	40
	南部8地区子育て支援サークル合同運動会	南部8地区の主任児童委員が運営する子育て支援サークルの合同活動として運動会を開催した。	11月16日	ゆとり生活創造センター 遊学舎	42人	29
	大住メンズ専科料理教室	男性が料理への関心を深める機会とするため、「そば打ち」に挑戦した。	12月3日	大住地区コミュニティセンター	19人	11
	北部市民サービスセンター		(4回)		413人	41
	第3回みんなで歌おう!日本の歌百選	日本の歌100選から唱歌などを伴奏に合わせて歌うことにより、郷土愛をはぐくむとともに参加者の交流を図った。	9月3日	北部市民サービスセンター	131人	13
	みなと伝統文化を語る集い	土崎港が日本海でのどのような役目をしたか。海運で秋田の経済がどのように潤ったかを学ぶ機会とした。	11月12日	北部市民サービスセンター	201人	12
	飾り巻き寿司づくり	飾り巻き寿司づくりをとおして、家庭での食事を大切にしてもらい、併せて参加者相互の交流を図った。	11月17日	北部市民サービスセンター	16人	8
	環境と健康の集い	地球温暖化問題や河川流域の森林の大切さなどの講話により、環境問題を再認識する機会とした。	1月28日	北部市民サービスセンター	65人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
そ の 他	河辺市民サービスセンター		(4回)		112人	34
	秋から冬の寄せ植え教室	地域住民を対象に、秋から来春まで楽しめるパンジー・ビオラを中心とした寄せ植えの仕方を体験した。	10月4日	岩見三内地区コミュニティセンター	26人	8
	写経、座禅体験	河辺戸島地区にある満蔵寺でお寺に関心のある方を対象に、講話と写経や座禅体験を行った。	11月22日	河辺戸島 満蔵寺	23人	10
	姉妹で昔っこ語って、歌に踊り	地域住民を対象に、昔語りや歌踊りを体験することにより、冬場の地域の交流を深める機会とした。	2月1日	河辺市民サービスセンター	48人	8
	飾り巻き寿司づくり体験	地域の親子を対象に、協力して動物などの飾り巻き寿司づくりを通して、家族の絆を深める機会とした。	3月23日	河辺総合福祉交流センター	15人	8
	雄和市民サービスセンター		(6回)		137人	42
	新波壮年会研修会	新波地区壮年会の研修会として、健康を維持するためのヒントを探るとともに、会員同士の交流と絆を深めた。	4月24日	新波自治会館	18人	8
	畳表の小物作り	地域住民を対象に、畳の端材で小物を作り、いぐさの香りにふれ「和」の心地よさを実感する機会とした。	8月29日	雄和市民サービスセンター	12人	5
	第40回平尾鳥文化祭講演会	地域の連携が薄れてきていることから、常に笑顔を忘れないように講話を通じて地域住民の親睦と交流を深めた。	11月13日	平尾鳥会館	31人	8
	高野自治公民館研修会	高野地区の研修会として、地域住民の融和と交流を深めた。	12月11日	高野生活改善センター	20人	5
繫自治公民館研修会	繫地区の研修会として、地域の教育力の向上と、住民同士の交流を図りながら地域の繫がりの大切さを学んだ。	2月26日	繫自治会館	23人	8	
下黒瀬自治会館研修会	下黒瀬地区住民を対象に、家族や地域住民との関わり方を血液型で分析し、地域活動や地域の繫がりを学ぶ機会とした。	3月19日	下黒瀬自治会館	33人	8	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
その の 他	南部公民館		(1回)		40人	16
	城南ジュニアスポーツクラブ	小学1～3年生児童を対象に、由利本荘市赤田地区の里山探検と炭焼き・ピザ焼き体験を実施した。	9月10日	由利本荘市赤田地区	40人	16
	北部公民館		(4回)		477人	40
	第22回 どじょっこふなっこの歌を楽しむ集い	金足西小学校児童と地域住民が一緒になって合唱や手遊びを行い、地域の絆を深めながら学習した。	6月25日	金足西小学校内	370人	10
	そば打ち体験教室	そば打ち体験教室を開催し、地区奨励員と地域住民との交流や親睦を図りながら学習した。	12月3日	北部公民館	13人	14
	飯島ジュニアクラブ「餅つき体験」	飯島小学校児童とその保護者を対象に、餅つき体験やお餅料理教室により地域や親子の絆づくりを深めた。	1月14日	飯島地区コミュニティセンター	78人	11
	そば打ち体験教室	そば打ち体験教室を開催し、地区奨励員と施設利用者や地域住民との交流を深める機会とした。	3月11日	北部公民館	16人	5
	「秋田市の社会教育」の発行	秋田市の社会教育関連事業の平成27年度実績と平成28年度の計画をまとめた集録を発行した。	7月発行 (1回)	生涯学習室	120部	179
	「生涯学習ガイド」の発行	市民サービスセンター、公民館、コミュニティセンター等のサークル・クラブおよび生涯学習関連事業を紹介した。	7月発行 (1回)	生涯学習室	450部	

## 2 北部公民館

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費	
乳 幼 児 教 育	金足西幼児学級	子どもの育て方、しつけ方を学んだ。	5月20日 10月7日 (2回)	金足西幼児園ほか	園児親子 延べ 88人	千円	
	上新城幼児学級		5月27日 10月7日 (2回)	上新城幼児園ほか	園児親子 延べ 53人		
	北・ら・らキッズ	幼児期の豊かな心の育て方や親子友達関係のあり方について学んだ。	5月13日～ 3月1日 (11回)	北部公民館ほか	幼児親子 延べ 16組 242人	73	
青 少 年 教 育	ジュニア教室	手芸等を学び、ふれあいを通して交流を図った。	7月29日 1月11日 (2回)	北部公民館	児童 11人	36	
	子ども伝統行事伝承活動	地域で行われている伝承活動(ヤートセ踊り、下小太鼓)の発表や保存について支援した。	10月15日 (1回)	北部公民館	秋田北中、ヤートセ踊り、下小太鼓、金足西・上新城幼児園 5団体 87人	35	
家 庭 教 育	管内小学校合同家庭教育学級	家庭教育のあり方について学習をした。	7月1日 9月2日 (2回)	北部公民館	児童の保護者 延べ 17人		
	秋田北中学校家庭教育学級	子どものよき理解者になるための学習をした。	7月1日 9月2日 (2回)	北部公民館	生徒の保護者 延べ 13人	8	
成 人 教 育	春季囲碁大会	融和と親睦を深め、参加者間の交流を図った。	3月12日 (1回)	北部公民館	市民 35人	12	
	出前公民館事業	地域住民の親睦と教養を高めるため、学習活動を行った。					
			上新城中町内	6月16日 (1回)	由利本荘市	市民 33人	
			2町内(晃ヶ丘・青崎)合同	10月21日 (1回)	由利本荘市	市民 21人	
	市民教室	市民の学習意欲に対応した教養と生活技術の向上を図りながら仲間づくりを支援した。					
草木染め教室	7月20日 (1回)		北部公民館	市民 20人	8		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育		自然と親しむ会	7月8日 (1回)	獅子ヶ鼻湿原	17人	
		親子クリスマスケーキづくり教室	12月17日 (1回)	北部公民館	親子 8組 17人	18
		女性手芸教室	9月2日～ 9月16日 (3回)	北部公民館	市民 延べ 26人	24
		女性フラワーアレンジメント教室	2月25日 (1回)	北部公民館	市民 11人	11
		春休み親子パンづくり教室	3月18日 (1回)	北部公民館	親子 6組 14人	11
女性教育	金足婦人学級	地域婦人の親睦を深めながら教養を高める機会を提供した。	5月19日～ 3月2日 (7回)	金足地域センターほか	学級生 28人 延べ 105人	5
	飯島婦人学級	学級生の交流と健康で明るい生活を目指し、教養を高めた。	5月9日～ 2月13日 (11回)	飯島地区コミュニティーセンターほか	学級生 35人 延べ 272人	8
	あかしあ婦人学級	町内婦人部と交流し、日常生活の智恵を身に付け、潤いのある家庭生活をはぐくんだ。	5月25日～ 12月17日 (7回)	穀丁公民館	学級生 25人 延べ 139人	8
	サークルくれない婦人学級	美しく充実した暮らしをするために、衣・食・住に新たな工夫を学び会員の親睦と交流を図った。	4月19日～ 3月7日 (11回)	下飯島公民館ほか	学級生 30人 延べ 195人	16
	たんぼぼ婦人学級	子どもの健全な成長を目指し、ふれあいの大切さと取り巻く環境について学んだ。	4月20日～ 2月16日 (9回)	飯島地区コミュニティーセンターほか	学級生 29人 延べ 148人	8
高齢者教育	北部高齢者大学	高齢者の生きがいと地域社会への対応について学習した。	5月18日～ 3月15日 (11回)	北部公民館	学生 24人 延べ 170人	40
その他	サークル連絡協議会	サークルの運営について協議した。	4月16日～ (随時)	北部公民館	33サークル 会員 457人	
	公民館まつり	サークルや地域住民が学習・文化活動の成果を発表し、学習意欲の向上と交流を図った。	10月14日～ 10月16日 (3日間)	北部公民館	市民 延べ 1,443人	76

3 中央市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費	
乳幼児教育	幼児学級ひまわりキッズ	幼児を持つ親と子の交流の場を通して、家庭教育のあり方や子育てなどを学習をした。	6月29日 ～2月14日 (10回)	中央市民 S C ほか	親子 延べ 18組 279人	千円 40	
青少年教育	子ども体験教室	夏休みなどを利用して、創作活動や体験活動等の教室を開催した。					
		子ども体験活動推進事業 親子陶芸教室	7月25日・ 8月1日・ 9日 (3回)	中央市民 S C	親子 延べ 10組 71人	24	
		親子きりえ教室	7月26・28日 8月2日 (3回)	中央市民 S C	親子 延べ 9組 67人	24	
家庭教育	合同家庭教育学級	子育て講座を通して家庭教育のあり方について学習するとともに参加者同士の交流を図った。	6月23日 ～2月23日 (8回)	中央市民 S C	3 小学校保護者 延べ 37人 116人	32	
成人教育	地域別学習講座	中央地区生涯学習奨励員が中心となり、地域の話題や歴史などそれぞれの地域の理解を深め、地域住民や参加者が各講座を通して楽しく学習し仲間づくりを行った。					56
		赤れんが郷土館について学ぶ	10月5日	赤れんが郷土館	18人	8	
		秋田弁の昔こと手遊び	10月25日	泉コミセン	12人	8	
		楽しい体操で健康生活	11月11日	中央市民 S C	38人		
		〃	11月25日	中央市民 S C	39人		
		我が家の味噌づくり	11月24日	中央市民 S C	13人	20	
		〃	11月30日	中央市民 S C	15人	20	
						計135人	
	中央ナイスミドルカレッジ	退職後の男性が互いに長年の知識や技術を提供し合いながら時代に即した学習を行い、交流を図った。	4月20日 ～3月15日 (15回)	中央市民 S C ほか	延べ 47人 435人	32	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性教育	転勤奥様教室	本市に転入した女性を対象に、市の社会性・地域性を理解するとともに、参加者相互の仲間づくりを図った。	6月2日 ～12月1日 (7回)	中央市民ＳＣ ほか	14人 延べ 78人	32
	保戸野女性学級	施設見学や健康、趣味等の講座を通して、学級生同士の親和に努めながら知識を広げる学習をした。	6月21日 ～2月21日 (9回)	保戸野地区コ ミュニティセ ンター	保戸野地区33人 延べ 225人	32
	ひろば女性学級	女性としての教養を高めるために、さまざまな分野にわたり学習した。	4月20日 ～3月12日 (12回)	中央市民ＳＣ	中央地区37人 延べ 385人	24
	八橋女性学級	健康で明るく生きるために、学習した基礎知識が家庭生活に反映されるような学習をした。	4月19日 ～3月7日 (11回)	中央市民ＳＣ	八橋地区20人 延べ 165人	24
	ミッシーのつどい	「素敵な人生を目指して」をテーマとして健康で活動的な学習をした。	4月14日 ～3月9日 (10回)	中央市民ＳＣ	中央地区14人 延べ 90人	8
	中通あすか会	連帯の精神に満ちた健康で活力のある学習をした。	4月12日 ～3月14日 (12回)	楯山地区コ ミュニティセ ンター	中通地区14人 延べ 130人	16
	八橋ひまわり女性学級	女性としての教養を高め、健康で潤いのある生活を送るための学習をした。	4月14日 ～3月9日 (13回)	八橋地区コ ミュニティセ ンター	八橋地区25人 延べ 250人	16
高齢者教育	秋田おもと高齢者大学	さまざまな分野の知識を学び、会員相互の親睦を図りながら健康で明るく、生きがいのある生活を送るための学習をした。	4月12日 ～3月21日 (23回)	中央市民ＳＣ	中央地区120人 延べ 2,189人	24
	秋田市中央高齢者大学	会員相互の親睦を図り、教養を高め健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月13日 ～3月8日 (14回)	中央市民ＳＣ	中央地区120人 延べ 1,071人	16
	泉地区高齢者学級	地域のみんたとふれあい、健康で明るい高齢者になるための学習をした。	4月12日 ～3月14日 (12回)	泉地区コミュ ニティセン ター	泉地区30人 延べ 307人	16

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
高 齢 者 教 育	保戸野地区高齢者学級	会員相互の親睦を図り、健康で明るい高齢者になるための学習をした。	4月15日 ～ 3月17日 日 (12回)	保戸野地区コミュニティセンター	保戸野地区30人 延べ 310人	16
	川尻地区高齢者学級	ふれあいと対話を大切にし、健康で明るい高齢者になるための学習をした。	4月20日 ～3月15日 (12回)	川尻地区コミュニティセンター	川尻地区27人 延べ 217人	16
	茨島七丁目地区高齢者学級	地域のみんたとふれあい、健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月18日 ～ 3月13日 (12回)	茨島七丁目町内会館	茨島地区66人 延べ 450人	16
	中通地区高齢者学級	仲間づくりと生きがいのある生活を送るための学習をした。	4月14日 ～3月9日 (12回)	中通児童館	中通地区26人 延べ 260人	16
そ の 他	※第1回センターまつり	中央地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などの日ごろの学習成果を発表・紹介した。	10月8日 ～9日 (2日間)	センタース 市民ホール 市民の座	1,900人	
	※中央市民SCサークル協議会	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し円滑な運営を支援した。	通 年	中央市民SC	75サークル 会員993人	
	※学習ボランティア	乳幼児学級や生涯学習事業へ積極的に参画した。	通 年	中央市民SC	ボランティア 会員4人	30

## 4 東部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費 千円	
乳幼児教育	トン東キッズ	東部地区学習ボランティアの協力を得て、子育ての学習をしながら親子の絆や親同士の交流を深める機会を提供した。	5月10日～2月14日 (10回)	東部市民サービスセンター	幼児と保護者 25組 延べ 307人	5	
青少年教育	※秋田市少年少女発明クラブ	アイデア工作活動とおして、創造性豊かな人間性を養う機会を支援した。	4月23日～3月4日 (22回)	東部市民サービスセンター	児童と指導者 延べ 382人	54	
	※山谷番楽伝承活動事業	地域の連帯意識の高揚を図るため山谷番楽の伝承と保存を支援した。	4月25日～2月13日 (32回)	太平小学校	児童と保存委員 延べ 578人	36	
	東部地区遊びの記録会	児童同士が友情の輪を広げる機会を提供した。	7月23日 (1回)	東部市民サービスセンター	子どもと協力者 61人	21	
	※子ども映写会	子どもの豊かな情操をはぐくむため、優良映画の鑑賞を行った。	3月24日 (1回)	東部市民サービスセンター	子どもと協力者 62人		
成人教育	※秋田の史跡を学ぶ会	秋田とその周辺の歴史について学ぶ機会を支援した。	8月24日 公開講座 1回	東部市民サービスセンター	市民 60人	8	
	市民講座	地域住民の学習ニーズに対応した学習活動の機会を提供した。					
			「初夏を楽しむ笹巻きづくり」 季節の味、笹巻きづくりを通して、参加者同士の交流を深めた。	6月7日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 15人	14
			「石窯で焼くピザづくり」 生地から作る本格ピザを手作りの石窯で焼き、参加者同士の交流を深めた。	10月29日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 15人	14
			「正しいスロージョギング体験教室」 スロージョギングの正しい理論と技術を楽しく学び、参加者同士の交流を深めた。	11月12日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 30人	5
			「クリスマスリース作り」	11月26日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 15人	15
			「本格点心をつくろう！」	3月22日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 14人	8
			「ポーセラーツでおひな様」	2月18日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 12人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女 性 教 育	ミセスカレッジ 東部	充実した熟年期を送るための学習を行った。	5月12日～ 3月9日 (10回)	東部市民サービスセンター	学級生 48人 延べ 313人	22
	東部女性セミナー	「考え行動する女性を目指して」をテーマに自主的な学習活動を推進した。	5月16日～ 3月13日 (10回) 公開講座 2回	東部市民サービスセンター	学級生 43人 延べ 311人	25
	仁別婦人学級	教養と生活に役立つ技術の向上を図るための学習を提供した。	7月7日～ 12月1日 (4回)	仁別公民館	学級生 16人 延べ 35人	16
高 齢 者 教 育	シルバーカレッジ 東部	心身ともに健康に過ごすため、教養と生活に役立つ学習機会を提供した。	5月11日～ 3月1日 (11回)	東部市民サービスセンター	学級生 52人 延べ 418人	28
	千秋矢留寿学級	教養を高め、活力ある地域社会の発展に貢献するための学習を行った。	4月28日～ 2月23日 (9回)	明德地区コミュニティセンター	学級生 30人 延べ 107人	13
そ の 他	世代間交流会	大人と子どもが昔からの遊びを体験しながらふれあう機会を提供した。	1月11日 (1回)	東部市民サービスセンター	子どもと高齢者 155人	14
	※東部地区学習 ボランティア	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、サービスセンター事業への参画や自主活動を支援した。	通 年	東部市民サービスセンター	会員 10人	36
	※いーぱるふ れあいまつり	「出あい・ふれあい・笑顔咲く」をテーマに、サークルや地域住民が学習・文化活動の成果を発表し、学習意欲の向上と交流を図った。	10月22日～ 23日 (2日間)	東部市民サービスセンター	市民 延べ 1,628人	

## 5 西部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育	子育てママのふれあい広場	家族間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習した。	5月19日～2月16日 (10回)	西部市民サービスセンターほか	未就園児と保護者 33組 延べ 312人	千円 46
	※どんぶらっ子		4月28日～3月23日 (12回)	下浜地区コミュニティセンターほか	未就園児と保護者 10組 延べ 187人	16
	※わかば学級		5月12日～12月8日 (8回)	勝平地区コミュニティセンターほか	未就園児と保護者 9組 延べ 196人	16
	※ひよこ広場		4月15日～3月3日 (12回)	豊岩地区コミュニティセンター	未就園児と保護者 10組 延べ 153人	16
青 少 年 教 育	※親子わくわく地引き網体験	地引き網体験を通じて、自然の恵みや大切さを学んだ。	7月31日 (1回)	浜田浜	児童と保護者 88人	30
	親子陶芸教室	陶芸に挑戦しながら親子のふれあいや絆を深める機会とした。	7月26日 (1回)	雄和いやしろち	児童と保護者 8組 24人	10
	※森で遊ぼう～自然観察と自由工作	自然観察等により親子や子どもたち同士が楽しく交流した。	7月28日 (1回)	秋田県環境と文化のむら	児童と保護者 16人	
	※和風づくり	普段作ることのない和風の制作をとおして、ものづくりを楽しんだ。	12月23日 (1回)	西部市民サービスセンター	児童と保護者 13人	
	※親子でもちつき体験	正月行事を通して、親子のふれあいや絆を深める機会とした。	1月8日 (1回)	西部市民サービスセンター	児童と保護者 および地域住民 48人	20
	※新屋の名人さんに学ぼう	日新小学校3年生の総合的な学習の一貫として、秋田市西部地域サークル連絡協議会会員と交流した。	11月25日 (1回)	日新小学校	児童 会員 146人 18人	30
成 人 教 育	市民教室	市民の学習ニーズに対応した学習活動の機会を提供した。				
		「学校給食から学ぶ～おいしく食べて健康に～」	9月21日 (1回)	西部市民サービスセンター	市民 9人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	市民教室	「知っておこう相続と贈与」	10月19日 (1回)	西部市民サービスセンター	23人	
		「東成瀬を見学しよう！」	11月8日 (1回)	東成瀬村	43人	
		「正しいスロージョギング体験講座」	12月1日 (1回)	西部市民サービスセンター	20人	5
育	のぞみ学級	身体に障がいがある方の社会参加の促進と、健康管理、教養を高める学習を行った。	4月1日～ 12月17日 (9回)	西部市民サービスセンターほか	学級生 20人 延べ 117人	16
女性教育	真砂婦人学級	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割などについて学習した。	4月22日～ 3月17日 (11回)	西部市民サービスセンターほか	学級生 28人 延べ 276人	39
	勝平婦人学級		5月19日～ 3月16日 (11回)	勝平地区コミュニティセンターほか	学級生 28人 延べ 251人	46
	わかば学級OG会		5月11日～ 1月25日 (8回)	西部市民サービスセンターほか	会員 20人 延べ 73人	13
高齢者教育	秋田鈴杖大学	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理について学習した。	4月15日～ 3月17日 (12回)	西部市民サービスセンターほか	学生 53人 延べ 517人	34
	※出前講座「新屋田尻沢地区高齢者交流会」	新屋田尻沢地区の高齢者が集い講話を聞く。	10月27日 2月23日 (2回)	田尻沢町内会館	55人	18
その他	※下浜地区世代間交流会	軽スポーツを通してふれあう機会を提供した。	11月26日 (1回)	下浜地区コミュニティセンター	68人	8
	西部地区学習ボランティア	生涯学習事業への協力など広く活動した。	通 年	西部市民サービスセンター	会員 13人	
	※西部地域サークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通 年	西部市民サービスセンター	79サークル 会員 943人	
	※第8回ウェスターまつり	学習・文化活動の成果を発表し、住民の学習意欲の向上と交流を図った。	10月7日～ 10月9日 (3日間)	西部市民サービスセンター	市民 延べ 1,523人	

## 6 南部公民館（～9/30）・南部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	子育て支援 すこやか広場	乳幼児をもつ親を対象に各種講座や交流の機会を提供した。	8月29日～ 11月15日 (2回)	南部公民館ほか	就園前の子ども と保護者 延べ 13人	千円
	※地域の保育 園児と高齢 者との地域 交流会 「秋の遠足」		10月14日 (1回)	後藤果樹園	保育園児と高齢 者 61人	
青少年教育	夏休み体験学習	ものづくり・ふれあい体験コーナー（切り絵、木彫り、七宝焼、将棋、着物、お茶）を企画し、普段得ることが出来ない事柄を学ぶ場とした。	7月27日 (1回)	南部公民館	児童と保護者 56人	
	※ジュニアスクール	学習ボランティアとの共催により子どもたちに創作活動の機会を提供した。				
		「クッキーづくり」	7月29日 (1回)	南部公民館	児童 17人	
家庭教育	南部家庭教育 学級	家庭における学習やしつけについて学ぶとともに、子育ての情報交換等の場とした。	6月1日～ 12月6日 (7回)	南部公民館ほか	学級生 25人 延べ 155人	11
成人教育	市民講座	市民の学習ニーズに対応した学習活動の機会を提供した。				
		フォークダンス講習会	5月27日 6月3日 6月10日 6月17日 (4回)	南部公民館	市民 2人	
		ミニ門松作り講座	12月26日 (1回)	南部市民サービスセンター	市民 10人	10
		I T 講座	2月21日 2月28日 (2回)	遊学舎	市民 57人	16
	スロージョギング健康講座	4月27日 7月8日 (2回)	南部公民館	一般市民 42人	10	
	南部さわやか サロン	身近な話題について学びながら学級生相互の交流を図った。	5月11日～ 3月8日 (10回)	南部公民館ほか	学級生 27人 延べ 160人	21

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	※第45回南部地区町内親善家庭バレーボール大会	体力づくりと親善交流を行った。(町内対抗)	6月26日 (1回)	上北手小学校体育館	南部地区町内 15チーム 153人	0
女性教育	南部女性ひまわり学級	郷土の歴史などを学びながら学級生相互の交流を図る学習を行った。	5月11日 (1回)	大仙市	学級生 40人 延べ 26人	0
	南部女性セミナー	すこやかな暮らしのための学習を行った。	5月18日～ 3月15日 (10回)	南部公民館ほか	学級生 45人 延べ 290人	10
	ミセスセミナー大住	人生を楽しく生きるための学習を行った。	5月16日～ 12月19日 (8回)	大住地区コミュニティセンターほか	学級生 40人 延べ 239人	10
高齢者教育	南星大学	学生のニーズに応えたテーマを設定し、学習した。	5月12日～ 3月9日 (9回)	南部公民館ほか	学生 32人 延べ 196人	10
その他の	世代間交流会	昔の遊びを通して世代間の交流を行った。	1月6日 12月16日 (2回)	牛島小学校ほか	子どもから高齢者まで 236人	98
	南部学習ボランティア	ボランティア活動のあり方を学習した。また、公民館事業への協力やさまざまな活動を展開した。	通 年	南部公民館ほか	会員 14人	
	旧南部公民館サークル連合会 なんびあサークル連合会	研修会、奉仕活動を通じて、登録サークル会員相互の親睦と交流を図った。	通 年	南部公民館ほか 南部市民サービスセンターほか	58サークル 会員 720人 72サークル 会員 900人	
	なんびあまつり	サークルや地域住民が学習・文化活動の成果を発表し、学習意欲の向上と交流を図った。	10月15日～ 10月16日 (2日間)	南部市民サービスセンター	市民 2,000人	

## 7 北部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育	カンガルー学級	家族間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習した。	6月23日～ 12月8日 (7回)	北部市民サービスセンターほか	6か月～1歳6か月児と保護者 26組 延べ 246人	千円 26
	ペンギン学級		6月21日～ 12月9日 (7回)	北部市民サービスセンターほか	1歳6か月～3歳児と保護者 20組 延べ 185人	23
	乳幼児体験学習	親子での自然体験を通して、親子のふれあいや参加者相互の交流を深めた。	10月25日 (1回)	潟上市「加賀谷果樹園」	幼児とその保護者 14組 32人	
青 少 年 教 育	わくわくチャレンジ家族	野外活動などの交流を通して、よりよい家族関係や友人関係を築いた。	8月7日 10月16日 (2回)	太平山自然学習センター 鳥海山獅子ヶ鼻湿原	児童と保護者 延べ 40人	17
	わんぱく塾	夏・冬休みの期間に体験活動を通して、豊かな人間形成と参加者相互の交流を図った。	8月10日 1月6日 (2回)	北部市民サービスセンター	児童 延べ 44人	10
	夏休み子ども陶芸教室	もの作りの楽しさを通して、感性と創造性をはぐくむとともに、参加者相互の交流を深めた。	7月26日 (1回)	北部市民サービスセンター	児童 20人	10
	リフレッシュ講座	ZUMBA等を通して、心身ともにリフレッシュする機会とした。	8月22日～ 10月18日 (6回)	北部市民サービスセンター	受講者 延べ 119人	48
	※フォークダンス初心者教室	フォークダンスを通して参加者相互の交流と仲間づくりの機会とした。	5月11日～ 6月8日 (5回)	北部市民サービスセンター	受講者 延べ 133人	
家庭教育	心のキャッチボール	小・中学生を取り巻く諸問題や家庭でのしつけなどについて学習した。	6月17日～ 2月20日 (9回)	北部市民サービスセンターほか	学級生 延べ 56人	35
成人教育	ねむの木学級	身体に障がいのある方の健康維持管理と積極的な社会参加や教養を高める学習をした。	6月14日～ 10月11日 (5回)	北部市民サービスセンターほか	学級生 延べ 32人	22
	ふるさと再発見セミナー	地域の歴史を知り、また、地域づくりを考える機会とした。	6月10日 9月14日 (2回)	榎山地区めぐり	市民 延べ 30人	16

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	市民教室	市民の学習要求に対応し、教養と生活に役立つ学習活動の機会を提供した。				
		ミニ門松づくり	12月27日	北部市民サービスセンター	市民延べ 15人	12
		「スロージョギング体験講座」 スロージョギングの理論を学び体験する機会を通して、市民の健康増進を図った。	2月25日 (1回)	北部市民サービスセンター	市民 30人	5
女性教育	みなと女性セミナー	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割を学習した。	6月14日～ 3月14日 (10回)	北部市民サービスセンターほか	学級生延べ 91人 771人	52
	※土崎婦人会会員交流のつどい	土崎地区の婦人会員が一堂に会し、活動の活性化に向けた情報交換を行うとともに、交流を図った。	11月21日 (1回)	北部市民サービスセンター	会員 68人	
高齢者教育	しおかぜ大学 (みなと・将軍野・寺内・外旭川学級)	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理について学習した。	5月26日～ 3月9日 (各11回)	北部市民サービスセンターほか	学生延べ 126人 896人	83
その他	※土崎地区老人クラブ連絡協議会	研修やスポーツ活動を支援し、会員相互の交流を深め、会活動の活発化を図った。	通 年	北部市民サービスセンターほか	29単位クラブ 会員 1,091人	
	土崎地区学習ボランティア	生涯学習事業への協力など広く活動した。	通 年	北部市民サービスセンターほか	会員 7人	
	※北部サークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通 年	北部市民サービスセンター	66サークル 会員 1,152人	
	※第6回キタスカまつり	学習・文化活動の成果を発表し、住民の学習意欲の向上と交流を図った。	10月1日・ 10月2日 (2日間)	北部市民サービスセンター	市民延べ 2,898人	

## 8 河辺市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育	ひなたぼっ子	「楽しく学びながら親子の交流をはかろう」をテーマに、子育て等について学習した。	5月20日～ 2月15日 (9回)	河辺市民サービスセンターほか	乳幼児と保護者 11組 延べ 85人	千円 52
	※保育所教育事業 「河辺・岩見三内保育所」	保育所と連携し、運動遊びやお茶の作法等について学び子どもの感性をはぐくんだ。	8月25日～ 2月19日 (8回)	河辺・岩見三内保育所	園児と保護者 延べ 503人	60
青 少 年 教 育	※児童教育事業 「読み聞かせ会」	年齢に合った絵本の朗読等により情操を養うとともに、児童の交流を図った。	11月17日 (1回)	河辺小学校	児童 199人	8
	親子農業体験	親子で農作業体験等を通して、親子の絆を深める機会とした。	6月11日～ 10月29日 (4回)	河辺岩見三内地区	小学生親子 6組 延べ 56人	20
	親子体験まるごと塾	ものづくり体験を楽しみながら、親子の絆を深める機会とした。	7月27日～ 2月12日 (5回)	河辺総合福祉交流センターほか	小学生親子 49組 延べ 105人	32
	夏・冬休み手づくり体験	自然観察を通して、昆虫や夏の花などについて理解を深めるとともに、自由工作やクリスマスケーキづくりを体験し、親子のふれあいと参加者の交流を図った。	8月2日 12月24日 (2回)	河辺総合福祉交流センターほか	小学生および 小学生親子 延べ 47人	8
	市民講座	○樹脂粘土を使ったアクセサリづくり ○エコクラフトでの菓子皿づくり	6月16日 9月15日 (2回)	河辺市民サービスセンター	市民 延べ 34人	16
人 教 育	ネイチャーウォーク	ウォーキング等を通して自然のすばらしさや奥深さを学び、参加者同士の交流を図った。	6月23日～ 10月27日 (4回)	河辺地域ほか	市民 延べ 75人	32
	手づくりパン教室	自宅で簡単にできるパンのつくり方を学んだ。	11月17日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	市民 11人	8
	手打ちそば教室	そば粉の練りから延ばし、切り、茹でまでのそば打ちを体験した。	12月13日 12月20日 (2回)	河辺総合福祉交流センター	市民 延べ 19人	16
	陶芸体験教室	菓子鉢のつくり方を学びながら、日本の文化を考える機会とした。	8月31日 9月14日 (2回)	不銜窯工房	市民 延べ 16人	16
	サークル体験教室	定期的に活動しているサークルと連携し、学習の機会の提供を図った。	2月2日 2月14日 (2回)	河辺市民サービスセンター	10人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性 教育	河辺さわやか セミナー	女性としての教養、生き が、健康づくり等身近な 生活問題について学習し、 会員の交流を図った。	6月7日～ 2月7日 (5回)	河辺市民サービ スセンターほか	学級生 24人 延べ 78人	16
	健康料理教室	季節の食材を使った健康 料理を学ぶとともに参加者 の交流を図った。	6月1日～ 12月7日 (4回)	河辺総合福祉交 流センター	市民 延べ 58人	32
	つけもの教室	季節および地元産食材を 使い河辺地域の伝統ある漬 物の漬け方を学んだ。	8月1日 11月14日 (2回)	河辺総合福祉交 流センター	市民 延べ 20人	16
高齢者 教育	せせらぎ塾	教養、生きが、健康づ くり等の身近な生活問題に ついて学習し、会員の交流 を図った。	4月24日～ 2月26日 (8回)	河辺市民サービ スセンターほか	学級生 57人 延べ 285人	16
そ の 他	※河辺サークル 連合会	サークル連合会への支援 と活動の充実を図った。	通 年	河辺市民サービ スセンター	24サークル 会員 199人	
	※第6回河辺 まるごと祭り	河辺の郷自治協議と連携 し、地域の方々やサークル 会員の日ごろの学習成果を 発表・紹介する機会とした。	10月15日 10月16日 (2日間)	河辺市民サービ スセンターほか	市民 延べ 2,165人	

9 雄和市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	わんぱくキッズ	家族間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習した。	4月22日～1月20日(10回)	雄和市民サービスセンターほか	乳幼児と保護者 12組 延べ 159人	千円 60
家庭教育	※保育所出前講座	家庭教育のあり方や子育てに関する講話を実施した。	6月9日～12月10日(3回)	新波、川添、中央各保育所	祖父母、保護者 延べ 146人	24
青少年教育	わんぱく王国	親子で農作業や自然観察を体験し、収穫の喜びや家族の絆と参加者の交流を深める機会とした。	5月22日～11月27日(5回)	左手子地区ほか	児童と保護者 21組 延べ 321人	52
少年	書道教室	書道の基本を学び、展覧会作品や書き初めに挑戦した。	7月28日～1月6日(4回)	雄和市民サービスセンター	児童 延べ 113人	20
青年	親子チャレンジ教室	手作り豆腐、そば打ち、クリスマスケーキ作りに挑戦した。	7月31日～12月23日(3回)	雄和市民サービスセンター	親子 延べ 23組 51人	18
教育		リサイクル瓶を利用して花瓶や小物入れを作った。	6月25日～2月4日(3回)	雄和市民サービスセンター	親子 延べ 13組 31人	
		手漉きのはがきと年賀状貼り絵を体験した。	11月23日(1回)	雄和市民サービスセンター	※親子 6組 16人	10
		ミニ門松づくりを体験した。	12月25日(1回)	雄和市民サービスセンター	※親子 9組 18人	10
成人教育	ガラスボトルクラフト講座	リサイクル瓶を利用した花瓶等を作りながら、リサイクル意識の向上と創造力を養う機会とした。	5月26日～3月2日(3回)	雄和市民サービスセンター	市民 延べ 15人	
	※生涯学習出前講座	講師を派遣し、地区公民館の活動を支援した。	8月7日～2月19日(4回)	女米木、銅屋地区ほか	地区住民 182人	24
	※健康づくり体験講座	市民の体力向上や健康増進を図るとともに、参加者のふれあいや交流の場とした。	6月14日～8月30日(3回)	雄和体育館	市民 延べ 23人	
女性教育	女性セミナー「ゆうわ」	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割などについて学習した。	6月16日～3月9日(10回)	雄和市民サービスセンターほか	会員 延べ 45人 204人	32
高齢者教育	花陽クラブ	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理について学習した。	5月24日～2月21日(10回)	雄和市民サービスセンターほか	会員 延べ 99人 852人	45

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
そ の 他	※雄和サークル 連合会	サークルの支援と活動の 充実を図った。	通 年	雄和市民サービ スセンター	23サークル 会員 220人	
	※第6回ユービス まつり	学習・文化活動の成果を 発表し、住民の学習意欲の 向上と交流を図った。	10月15日 10月16日 (2日間)	雄和市民サービ スセンター	市民 延べ 1,119人	

10 太平山自然学習センター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年教育	学校教育利用	太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、青少年の心身の健全な育成をはかるために実施。 ○野外活動（テント設営、野外炊飯、オリエンテーリング、キャンプファイヤー、登山、スノーシュー体験、そり遊び） ○自然観察（動植物の観察、天体観測） ○創作活動（草木染め、クラフトづくり）	5月10日～2月22日	太平山自然学習センター	内訳 小学生 2,703人 中学生 2,394人 その他 165人	千円
			75校			5,249人
			1校			13人
			計			76校
青少年・成人教育	一般利用	太平山の豊かな自然環境の中で自然体験、創作活動、野外活動などを通じて、市民の生涯学習の推進を図るために実施。 ○野外活動（テント設営、野外炊飯、オリエンテーリング、キャンプファイヤー、登山） ○自然観察（動植物の観察、天体観測） ○創作活動（クラフトづくり）	4月1日～3月31日	太平山自然学習センター		
			41団体			1,900人
			24団体			1,093人
			計			65団体
青少年教育 家族教育	主催事業	チャレンジキャンプ	8/9～11	太平山自然学習センター	7人	16
		ちびっこキャンプ	10/8～9		23人	22
		ウインターキャンプ	1/6～7		5人	15
		中学生交流キャンプ	1/14～15		22人	22
		夏のファミリーキャンプ	7/23～24		32人	18
		秋のファミリーキャンプ	10/22～23		26人	18
		冬のファミリーキャンプ	2/18～19		24人	71
○宿泊利用	7回	139人	182			

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青年・家庭・成人教育		はじめてのガーデニング	4/24	太平山自然学習センター	9人	千円 8
		太平山前岳登山	5/29		19人	16
		スノーウォーキング	1/22		16人	0
		○日帰り利用	4回		44人	24
その他		○ボランティア	4/28～ 2/14	太平山自然学習センター	54人	
		○指導・講師	5/10～ 2/22		47人	
		○運営協議会	8/16		6人	
		○利用学校説明会	4/15,11/11		105人	
		計	5回		212人	

## 11 自然科学学習館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費 千円	
青少年教育	平日学校利用	市内小学校3年生および中学校2年生を対象とした科学実験等の体験学習を行い、科学に親しむ心情を育てるとともに、科学的な見方、考え方を養うことを目指して実施した。	5月17日～ 2月3日	自然科学学習館	小学生 2,478人 中学生 2,533人		
	科学つめあわせ便	身近な現象や素材をテーマにした科学実験や工作	春の野鳥観察	4月29日 (1回)	自然科学学習館・ 千秋公園	小学生以上 21人	13
			紙の科学	6月12日 (1回)	自然科学学習館	小学生以上 29人	10
			とぶ科学	7月10日 (1回)	自然科学学習館	小学生以上 36人	9
			くつつく科学	9月4日 (1回)	自然科学学習館	小学生以上 31人	12
			天体観察	10月2日 (1回)	自然科学学習館・ 秋田大学	小学生以上 33人	3
			はかる科学	11月6日 (1回)	自然科学学習館	市民 103人	2
			捜査の科学	12月4日 (1回)	自然科学学習館	小学生以上 37人	1
			※どうぶつサイエンス	動物の生態についてのワークショップと、動物園での観察	5月22日 (1回)	自然科学学習館・ 大森山動物園	小学生以上 24人
	11月13日 (1回)	自然科学学習館・ 大森山動物園			小学生以上 25人	0	
	電子工作教室	科学工作の実演と体験	金属探知機を作ろう	6月4日 (1回)	自然科学学習館	小学4年生以上 12人	35
			電子ゴマを作ろう	10月29日 (1回)	自然科学学習館	小学4年生以上 24人	50
			ボイスチェンジャーを作ろう	11月26日 (1回)	自然科学学習館	小学4年生以上 29人	51
南極の氷贈呈式			南極の氷にふれたり、専門家による南極の講話を聞いたりします。	6月25日 (1回)	自然科学学習館	市民 53人	3
※ THE KAGAKU 鋳物づくりとセンターの見学～(秋田県産業技術センターとの共催)	秋田県産業技術センター職員による体験展示	8月27日 (1回)	自然科学学習館・ 秋田県産業技術センター	小学5年生～ 中学3年生 8人	18		
※コズミックカレッジ	JAXAの協力のもと、ロケットや宇宙飛行士に関する体験	1月14日 (1回)	AL☆VE 多目的ホール	小学生以上 63人	58		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年教育	※蔵前理科教室	蔵前工業会の会員による科学工作の実演とものづくり	2月5日 (1回)	自然科学学習館	小学生以上 36人	千円 1
青少年	ロボットプログラミング教室	パソコンでロボットの動きをプログラミングし、実際にロボットを動かします。	4月30日 5月14日 5月15日 9月17日 10月15日 12月23日 (6回)	自然科学学習館	小学4年生以上 199人	186
	※ドリームサイエンスクラブ2016	秋田大学教育文化学部理科教育研究室の学生による科学の楽しさを感じてもらおう体験ブース	5月28日 (1回)	自然科学学習館	市民 100人	1
家庭	※アルヴェアサママーフェスタサイエンス☆ワールド	サイエンスショーや科学体験	7月17日 7月18日 (2回)	AL☆VE きらめき広場・多目的ホール	市民 2,754人	2,600
	不思議アートのぞき箱	不思議アートのぞき箱(万華鏡)づくり	7月27日 7月28日 (2回)	AL☆VE 多目的ホール	市民 201人	208
成人	※科学部員によるワークショップ(秋田市理科教育研究会との共催)	風車づくりやDNAストラップづくりなど、中高生が企画したワークショップ	8月6日 8月7日 (2回)	自然科学学習館	市民 643人	56
	※教職員によるワークショップ(秋田市理科教育研究会との共催)	おゆまる粘土工作やスライムづくりなど、教職員が企画したワークショップ	8月9日 8月10日 (2回)	自然科学学習館	市民 828人	50
教育	※きらめきdeサイエンス	水中シャボン玉や浮沈子など、学生サポーターが企画した科学教室	8月11日 (1回)	AL☆VE きらめき広場	市民 877人	47
	科学つめあわせ便特別編～大人の科学～	葉脈標本づくり	12月11日 (1回)	自然科学学習館	高校生以上 8人	4
教育	新春☆おもしろ体験	皿回し体験やプラ板工作などの実演と体験	1月4日～ 1月6日 (3回)	自然科学学習館	市民 1,047人	10
	※解剖にチャレンジ!	食肉衛生検査所と連携し、豚の心臓の解剖と講話会	1月28日 (1回)	自然科学学習館	小学生以上 32人	16

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費 千円
青少年・家庭・成人教育	※冬のサイエンスフェスティバル	鏡の迷路やサイエンスショー	2月17日 2月18日 (2回)	AL☆VE きらめき広場、 多目的ホール	市民 3,145人	1,360
	ガラスアート教室	ガラスの性質を利用した工作	3月4日 (1回)	自然科学学習館	小学4年生以上 33人	15
	パネル巡回展 「地球から宇宙へ」	最新鋭の望遠鏡がとらえた天体写真の展示	3月11日～ 3月29日 (15回)	自然科学学習館	市民 480人	6

## 12 中央図書館明德館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳	おはなしの会	大型絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊びを行った。	毎週土曜日 (48回)	中央図書館明德館	乳幼児と保護者 延べ 595人	千円
	子ども広場	人形劇やパネルシアターなど子ども向けの行事を開催した。	6月19日 12月18日 (2回)	中央図書館明德館	幼児と保護者 100人	
幼	資料展示	「調べ学習に役立つ夏休みチャレンジコーナー」	7月20日～ 8月28日 (1回)	中央図書館明德館		
児	子ども読書活動 推進事業	「図書館で本をさがそう!～子ども調べ物ステーション～」	7月26日～ 7月29日 8月18日～ 8月21日 (8回)	中央図書館明德館	児童 289人 331件	
		「小・中学生の選書体験」を開催し、購入した図書は学校巡回図書として役立った。	7月3日 7月10日 7月23日 (3回)	中央図書館明德館	児童 延べ 31人	146
青			7月15日～ 12月13日 (7回)	市内中学校	生徒 延べ 97人 教職員 延べ 16人	488
少		「ほどの保育園へのおはなし会訪問」	4月25日 (1回)	ほどの保育園	園児と保育士 78人	
		「あさひ保育園へのおはなし会訪問」	11月7日 (1回)	あさひ保育園	園児と保育士 44人	
年	子ども読書活動 推進事業	子ども読書週間資料展示 「絵本が育てる こどものこころ」	4月19日～ 5月15日 (1回)	中央図書館明德館		
		※夏休み子ども 講座	「科学工作にチャレンジ」	8月2日 (1回)	中央図書館明德館	児童 20人
教	図書館体験活動	「図書館の お仕事たいけん」	12月24日 (1回)	中央図書館明德館	児童 13人	
	環境講座	「ごみ減量のおはなしと マイバッグ作り」	7月26日 (1回)	中央図書館明德館	子どもと保護者 25人	
育						

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児・青少年教育	※学校図書館支援	学校図書館支援員（学校図書館サポーター）を市立小・中学校へ派遣し、学校図書館の環境整備や読書指導を行った。	通 年	小学校18校 中学校2校		千円 18,039
成人	文化講演会	「曙山と田沼と源内」	7月12日 (1回)	中央図書館明德館	市民 64人	10
		「日本百名城をゆく」	7月28日 7月29日 (2回)	中央図書館明德館	市民 延べ 128人	10
		「行った気になれる！ 遠い国！～ルワンダ編～」	9月24日 (1回)	中央図書館明德館	市民 26人	
		「松下の復活」	2月25日 (1回)	中央図書館明德館	市民 50人	20
		「秋田の森とそこに生きるクマ」	3月20日 (1回)	中央図書館明德館	市民 82人	20
		「のんびりが見た秋田」	3月25日 (1回)	中央図書館明德館	市民 66人	20
教	市民文化講座	「セカンドライフに活かす仕組作り」	1月28日 (1回)	中央図書館明德館	市民 14人	
		「日本刀入門講座 ～刀を学ぶ～」	12月10日 (1回)	中央図書館明德館	市民 44人	
育	資料館	「土方巽資料展～メモリアル30～」	4月26日～ 5月8日 (1回)	中央図書館明德館	市民	
		「勝平得之『千秋公園八景』を歩く」	4月19日～ 5月29日 (1回)	中央図書館明德館	市民	
全般	図書館資料の閲覧と貸出、読書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出を行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。	通 年	中央図書館明德館	入館者数 249,629人 貸出点数 348,385点 ビデオ視聴者数 1,270人 CD 視聴者数 755人 レファレンス件数 20,631件	14,363

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全 般	蔵書検索・予約システムのWeb提供	秋田市立図書館蔵書検索・予約システム機能をインターネット上で提供した。	通 年	中央図書館明德館		千円
	対面朗読・テレフォンサービス	目の不自由なため、対面朗読室で、図書館資料の朗読や、電話による朗読サービスを行った。	毎週 水・金曜日 第3土曜日	中央図書館明德館	対面朗読件数 0件 テレフォンサービス件数 282件	
	図書館だよりの発行	本の情報や図書館の事業活動を紹介した図書館だより「明窓」を発行した。	9月 (1回)		800部	49
	移動図書館車巡回および団体配布	図書館から離れた地域の住民や来館が困難な方々へ貸出サービスを実施した。	巡回日程表による	市内22か所の巡回場所	貸出点数(学校巡回、特別巡回含む) 44,042点	
	学校巡回(移動図書館イソップ号)	小規模小学校へ巡回を実施し、図書のお貸出しを行うなど、読書の機会を提供した。	巡回日程表による	上新城小学校ほか9校		
	郷土文学館 石川達三記念室	郷土出身の第1回芥川賞受賞作家・石川達三氏を顕彰するため、著書や原稿、絵画、写真等を展示紹介した。	通 年	中央図書館明德館		
	かぞくぶっくぱっく事業	さまざまなジャンルの本を5冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を4種、世代別に用意し、家族で利用してもらった。	通 年	中央図書館明德館 フォンテ文庫	子どもから大人まで作成 353ぱっく 貸出 758ぱっく (明・フォンテ分)	9,157 (全館分)
	資料展	毎月のテーマなどに沿った図書の展示を行った。	通 年	中央図書館明德館		
	雑誌リサイクル	保存年限の過ぎた雑誌を市民に無料で譲り、リサイクルの大切さを伝えた。	3月11日 (1回)	中央図書館明德館	市民 313人	
	図書館協議会	図書館の運営状況や課題等について協議した。	7月14日～ 2月14日 (2回)	中央図書館明德館	委員 12人	147
「秋田市の図書館要覧」の発行	市立図書館全館を対象とした要覧を発行した。	7月発行 (1回)		200部	106	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳 幼 児	おはなしの会	大型絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊びを実施した。	毎月1回 (12回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 125人	千円
	作ってあそぼう 工作会	親子で楽しめる簡単な工作会を開催した。	毎月1回 (12回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 142人	
	親子で楽しむわ らべうた	わらべうたや絵本の読み聞かせを実施した。	毎月1回 (12回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 337人	
	親子で英語 in フォンテ文庫	親子で英語を楽しむ機会を提供した。	ほぼ毎月1回 (10回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 641人	
	※ブックスタート 推進事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。	4月1日～ 3月31日 (163回)	フォンテ文庫	生後4か月以上の0歳児と保護者 528組	
青 少 年 教 育	フォンテ文庫 ありがとう 5周年	「わらべうた」って たのしいなあ	7月3日 (1回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 39人	8
		「うきうき！ サマー工作会」	7月3日 (1回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 13人	8
		ボランティアグループパンダのえほん修理屋さんによる 5周年記念特別おはなし会	7月16日	フォンテ文庫	幼児と保護者 39人	
育	フォンテ文庫 クリスマス スペシャル	みんなおいでよ おはなしハーモニー	12月4日 (1回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 51人	8
		「クリスマス キラキラ工作会」	12月4日 (1回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 9人	
全 般	図書資料の貸出、おはなし会、読書相談、調査等	サービスカウンターでは事前予約された本の貸出と返却、子どもライブラリーではおはなし会や読み聞かせを実施したほか、学習スペースを市民に開放した。	通 年	フォンテ文庫	入室者数 111,326人 貸出点数 8,834点 レファレンス件数 1,100件	177
	パンダのえほん 修理屋さん	「パンダのえほん修理屋さん」により市民から依頼された破損した絵本の修理を無料で行った。	毎月1回 (12回)	フォンテ文庫	修理件数 230件	
	子ども読書活動 推進事業	「保育士への講習会」	12月27日 (1回)	あさひ保育園	保育士 3人	

## 13 中央図書館明徳館河辺分館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費 千円
乳 幼	※学校図書館支援	市立小中学校との連携事業。学校図書館支援員（学校図書館サポーター）を市立6小学校と市立6小学校へ派遣し、学校図書館の環境整備や読書指導を行った。	通 年	小学校7校 中学校7校		
	絵本のテーマ展示	季節や行事にちなんだ絵本の展示を月替わりで行った。	通 年	中央図書館明徳館河辺分館	幼児～一般	
見 ・ 青	※せせらぎライブラリー定例おはなし会	手遊び、絵本、紙芝居などを行い、交流を深める機会とした。7月からは新たに発足したボランティア「おはなしの会カレーライス」との連携事業になった。	毎月第2水曜日 (12回)	中央図書館明徳館河辺分館		
	※ブックスタート推進事業	子ども未来部との連携事業。絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。	毎月第4火曜日 (1日2回、計24回)	河辺総合福祉交流センター	生後4か月以上の0歳児と保護者 33組	
少 年	こどもの読書週間資料展示	こどもの読書週間に合わせ、資料展示「子どもが選んだ子どもの本」を開催した。	4月19日～ 5月22日	中央図書館明徳館河辺分館	児童・生徒	
	※高校生の読み聞かせワークショップ	御所野学院高等学校との連携事業。当該高校の図書委員と学校関係者を対象に、読み聞かせや手遊び、工作などのワークショップを行った。	6月29日	御所野学院高等学校	生徒・学校関係者 19人	
教 育	※小学生の選書体験	市立小学校との連携事業。小学生の図書委員などを対象とした図書の選書体験を実施したほか、購入した図書は学校巡回図書として役立てた。	7月24日	河辺総合福祉交流センター	児童 12人	
	※夏休み子ども講座	秋田市環境部との共催事業。「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり講座」を開催した。	8月17日	河辺総合福祉交流センター	親子 20人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費 千円
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※ 保育園児へのおはなし会	かんば保育園、秋田市河辺保育所との連携事業。手遊び、絵本、紙芝居などを行い、図書館に親しみを持つ機会とした。	11月11日 12月15日 3月17日	中央図書館明德館河辺分館	保育園児と先生 100人	
	※ 中学生の選書体験	市立中学校との連携事業。中学生の図書委員などを対象とした図書の選書体験を校内で実施したほか、購入した図書は学校巡回図書として役立てた。	12月5日	太平中学校	生徒 7人	
	※ せせらぎライブラリー子ども映画会	秋田市視聴覚ライブラリーとの共催事業。学校の夏休み・冬休み・春休み期間中に、子ども向けの名作映画などを上映した。	7月29日 12月27日 3月29日	河辺総合福祉交流センター	幼児～一般 314人	
成 人 教 育	図書のテーマ展示	季節や時事に対応した一般向け図書の展示を月替わりで行った。	通 年	中央図書館明德館河辺分館	一般	
	※ 乳幼児学級への読み聞かせ指導	乳幼児学級ひなたぼっこの連携事業。河辺地域の乳幼児学級に出向き、読み聞かせに関するアドバイスを実施した。	6月15日	河辺市民サービスセンター	河辺地域乳幼児学級 18人	
	読書週間資料展示	読書週間に合わせ、資料展示「読みくらべ！昔と今の人気作家」を開催した。	10月25日～ 11月15日	中央図書館明德館河辺分館		
	※ ふれあい河辺企画展示	図書館利用者との連携事業。市民の生涯学習の発表の場として、「石ころ動物園」を展示した。	6月28日～ 8月28日	中央図書館明德館河辺分館		
	※ 河辺でおもしろいこと見つけよう	河辺分館図書館応援団との連携事業。第26回事業として「秋田弁で語る昔ばなしと詩」、「世界の民謡を訪ねて」を開催した。	12月17日	河辺総合福祉交流センター	市民 78人	18

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全 般	図書館資料の 閲覧と貸出、読 書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出 を行うとともに、読書相談 や参考調査に応じ、市民の 生涯学習を支援した。	通 年	中央図書館明德 館河辺分館	入館者数 13,488人 貸出点数 担当集計中 レファレンス件数 1,759件	千円 1,498
	かぞくぶっく ぱっく事業	さまざまなジャンルの本 を図書5冊詰め合わせた 「本のお楽しみ袋」を4種、 世代別に用意し、家族で利 用してもらった。	通 年	中央図書館明德 館河辺分館	子どもから大人 まで 作成 93ぱっく 貸出 182ぱっく	
	図書館だより	図書の情報や図書館の事 業活動などを紹介した「せ せらぎライブラリーだよ り」を発行した。	年2回	中央図書館明德 館河辺分館		
	雑誌リサイク ル	保存年限の過ぎた雑誌を 市民に無料で譲り、リサイ クルの大切さを伝えた。	3月5日	河辺総合福祉交 流センター	市民 92人	

## 14 土崎図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費 千円
乳	赤ちゃんのための「おはなし会〇(まるっ)」	絵本やおはなし、わらべうたなどを楽しむ機会とした。	毎月 第3木曜日 (4, 8, 11, 1月を除く) (8回)	土崎図書館	0・1歳児と保護者 延べ 91人	
	※ブックスタート推進事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。	4月7日～ 3月2日 (24回)	土崎図書館	生後4か月以上の0歳児と保護者 延べ 126組	
幼	おはなしの会	読み聞かせや手遊び、工作などを行った。	毎月 第1・3・4 土曜日 (33回)	土崎図書館	幼児・低学年児童と保護者 延べ 315人	
	おりがみの会	簡単な折り紙とおはなしを楽しんだ。	毎月 第2土曜日 (12回)	土崎図書館	幼児・低学年児童と保護者 延べ 108人	
見	こどもの読書週間関連事業	子ども体験講座「めざせ!!図書館マスター」	4月24日 (1回)	土崎図書館	児童 0人	
	あおぞらおはなし会	人形劇、紙芝居などを行った。	6月4日 (1回)	土崎図書館	幼児・低学年児童と保護者 40人	3
青	※夏休み子ども講座	環境部と共催で「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり」を開催した。	8月2日 (1回)	土崎図書館	児童と保護者 26人	
	※子どもの読書イベント	秋田県読書活動推進本部と共催で「ビッキーとハッピー読書」を共催した。	12月3日 (1回)	土崎図書館	幼児・児童と保護者 45人	
少	冬のおはなし会	人形劇、紙芝居、ハンドベルの演奏などを行った。	12月10日 (1回)	土崎図書館	幼児・低学年児童と保護者 56人	3
	※北部地区読書感想文コンクール	北部地区の小・中学生を対象に読書感想文の募集と表彰式を開催した。	2月4日 (1回)	土崎図書館	児童・生徒と保護者 11人	
年	※北部地区児童朗読大会	北部地区の小学生が教科書に掲載された作品の朗読をした。	11月12日 2月4日 (2回)	土崎図書館	児童と保護者 延べ 402人	
	育					

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費 千円
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	子ども読書活動 推進事業	「小学生の選書体験」を 開催し、購入した図書は学 校巡回図書として役立て た。	7月2日 (1回)	土崎図書館	児童 15人	
	学校図書館支援	学校図書館支援員(学校 図書館サポーター)を市立 小・中学校へ派遣し、学校 図書館の環境整備や読書指 導を行った。	通 年	小学校7校 中学校6校		
成 人 教 育	※朗読のつどい	朗読会を開催した。	7・10・ 12・3月 (4回)	土崎図書館	市民 延べ 162人	
	市民文化講演会	「平和の願いを語り継ぐ ～秋田弁で語る『かあさん の木』～」を開催した。	6月25日 (1回)	土崎図書館	市民 42人	4
	館長講座	「港曳山まつりの楽しみ 方 Part 2～外題札に見る 曳山の世界～」を開催した。	7月9日 (1回)	土崎図書館	市民 60人	
	市民文化講座	「『種蒔く人』と秋田の女 性」を開催した。	10月9日 (1回)	土崎図書館	市民 32人	4
	市民文化講座	「子どもの本っておもしろ い」を開催した。	10,12,1月 (3回)	土崎図書館	市民 延べ 46人	
	市民文化講座	「セカンドライフに活か せる仕組みづくり」を開催 した。	2月11日 (1回)	土崎図書館	市民 11人	
全 般	図書館資料の閲 覧と貸出、読書 相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出 を行うとともに、読書相談 や参考調査に応じた。	通 年	土崎図書館	入館者数 92,759人 貸出点数 146,512点 ビデオ視聴者数 1,192人 CD 視聴者数 183人 レファレンス件数 5,898件	1,612
	対面朗読・テレ フォンサービス	目の不自由な方のため に、対面朗読室で新聞など の図書館資料の朗読や電話 による朗読サービスを実施 した。	毎週 火・木曜日	土崎図書館	対面朗読件数 4件 レファレンス件数 419件	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費 千円
全	図書館だよりの発行	本の情報や図書館の事業活動を紹介する「土崎図書館だよりの発行」を発行した。	隔 月	土崎図書館		
	ボランティアの活動の受入れ	地域の人にボランティア活動の場を提供した。	通 年	土崎図書館		
	種蒔く人資料室	土崎で創刊された「種蒔く人」の関係資料を展示した。	通 年	土崎図書館		
	※展示	地域の方の協力で資料展を開催した。	7、8月 (2回)	土崎図書館 ギャラリー		
	資料展示	こどもの読書週間に、中学生の選書体験事業で選定された資料を「中学生が選んだ中学生のための本」として展示貸出した。	4月23日～ 5月31日	土崎図書館		
般	※図書館まつり	土崎図書館友の会と共催で、「図書リサイクル市」、「図書館クイズ」などを実施し、子どもから大人まで地域や図書館に親しみをもつ機会を提供した。	10月22日 (1回)	土崎図書館	市民 571人	
	かぞくぶっくぱっく事業	さまざまなジャンルの本5冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を4種、世代別に用意し、家族で利用してもらった。	通 年	土崎図書館	子どもから大人まで 作成 202ぱっく 貸出 765ぱっく	

## 15 新屋図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳	定例おはなし会	本やお話の世界の豊かさに親子でふれ、読書の楽しさを感じる機会とした。	毎月 第1土曜日、 第2火曜日 (22回)	新屋図書館	乳幼児と保護者 延べ 279人	千円
	こどもの読書週間資料展示	春の読書週間に合わせ「心にのこる思い出の本・読みつがれる本」と題し、「こどものとも」等、児童書を展示した。	4月19日～ 5月15日			
幼	「ててて・あそびの学校」関連ブックフェア 『木』『あそぶ』『はかる』	アトリエももさだで行われる事業に合わせ、7月31日まで資料展示を行った。	7月1日～ 7月31日	新屋図書館		
見	「読書の喜びをキミにパス！ブラウブリッツ秋田のマスケットキャラクター、ブラウゴンとエンジョイ読書」	ブラウブリッツ秋田のマスケットキャラクター、ブラウゴンと一緒に読み聞かせを開いて本とふれあった。	7月27日	新屋図書館研修室およびカウンター	子ども 35人	
青	子ども読書活動推進事業	学校図書館サポーターと連携し、小学校の図書委員を対象に、選書を体験してもらった。購入した図書は学校巡回図書として役立った。	8月6日	新屋図書館研修室	児 童 9人	
	※夏休み子ども講座	環境都市推進課と共催で、小学生を対象に、ごみ減量のおはなしとステンシルマイバックづくりを行った。	8月9日	新屋図書館研修室	子ども 17人	8
年	※ブックスタート事業	赤ちゃんとその保護者が絵本を介して、心ふれあう時間を持つきっかけを作る事業として、「絵本」と「赤ちゃん絵本を楽しむ体験」を届けた。	平成28年4月13日～ 平成29年3月8日(12回)	新屋図書館研修室	生後4ヶ月以上の0歳児とその保護者 89組	
教	冬のスペシャルおはなし会	幼児向けと赤ちゃん向けに対象を分けて実施。子どもだけでなく大人にも参加してもらい、お話がもたらす暖かで楽しい一時を一緒に過ごした。	12月3日、 13日(2回)	新屋図書館研修室	59人	10
	ブックトーク	日新小学校3年生から6年生全員を対象にブックトークを行った。	1月17日、 18日、19日 24日	日新小学校	566人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年教育	学校図書館支援	学校図書支援員（学校図書館サポーター）を市立小学校へ派遣し、学校図書館の環境整備や読書指導を行った。	通 年	小学校6校、中学校6校		
全	かぞくぶっくぱっく事業	世代別に用意した本5冊を詰めた本のお楽しみ袋を作り、家族みんなに読書を楽しんでもらう機会とした。	通 年	新屋図書館カウンター前	子どもから大人まで 作成 215ぱっく 貸出 732ぱっく	
	小林衛己子氏講演会「子どもの発達とわらべうた～心と心をつないで～」	ボランティアや一般の方と一緒にわらべうたの実演と講話を行い、その魅力や意義を語り学んだ。	5月14日	新屋図書館研修室	市民 58名	
	ほくとライブラリー新屋図書館郷土講座「秋田市無形民俗文化財指定記念新屋鹿嶋祭りを知ろう」	地域の伝統行事の祭りの内容を聞き、文化財指定にいたるいきさつを学んだ。	6月1日	新屋図書館研修室	市民 28名	
	秋のブックフェア「文学賞受賞作品展」	主に直木賞、芥川賞、江戸川乱歩賞を受賞した作品を展示した。	10月25日～11月15日	新屋図書館		
	新屋図書館市民講座	「セカンドライフに活かせる仕組みづくり」をテーマに、北都銀行行員の方が講話。	2月9日	新屋図書館	市民 21人	
	特別ブックフェア 『「ぶっちゃけみんなまちづくりってどういうけど何やってんの?」って話の一部のコトと、まちづくりプレーヤー活動報告会』に（ここだけのはなし）思いっきり便乗した新屋図書館の本の展示」	アトリエももさだで行われたまちづくりの報告会に合わせ、資料展示を行った。	3月1日～3月30日	新屋図書館		
一般	新屋図書館映画鑑賞会	名作「蝉しぐれ」の映画鑑賞会を行った。	3月9日	アトリエももさだ	市民 107人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全 般	ほくとライブラリー新屋図書館郷土講座「日吉神社の歴史を知る」	日吉神社を見学しながら、宮司さんから神社の歴史や由緒についてお話いただいた。	3月23日	日吉神社	20人	10
	ほくとライブラリー新屋図書館アート講座「アートでわかる私と社会」	秋田公立美術大学岩井成昭教授が、アートと社会とのかかわりについて、分かりやすく解説した。	3月26日	新屋図書館	25人	17.5
	図書館資料の閲覧と貸出、視聴覚資料の利用、読書相談、調査等	図書館資料の閲覧、貸出を行うとともに、調査相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援した。	休館日を除く毎日	新屋図書館	入館者数 延べ 79,968人 貸出点数(雑誌、視聴覚資料含む) 120,129点 ビデオ視聴者数 959人 CD視聴者数 121人 レファレンス 5,891件	
	図書館だよりの発行	本の情報や、図書館の行事などを広く市民にお知らせした。	毎月	新屋図書館		
	ボランティア、体験活動の受け入れ	学校体験学習や職員研修を受入れ支援、授業で利用の仕方を学ぶ支援をした。	通年	新屋図書館		
	資料展示	地場産業である酒造りと酒に関する資料を展示した。	通年	新屋図書館倉庫棟		
		月1回テーマを替えて、ミニ資料展示を行った。	毎月	新屋図書館		
社会で話題になっている時事ネタに関する本を展示、貸出を行った。		毎月	新屋図書館			

## 16 雄和図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年	読み聞かせ事業 「おはなし会」	幼児・児童の読書離れを防ぐため、子どもや保護者が本とふれあう機会を提供した。	4月27日～ 3月22日 (31回)	雄和図書館ほか	幼児・児童と保護者 延べ 1,203人	千円 84
	※ブックスタート 推進事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。	4月15日～ 3月17日 (12回)	雄和図書館	生後4か月以上の0歳児と保護者 21組	
教 育	読書感想文事業	雄和、河辺地域の小・中学生を対象に作品を募集し、優秀者を表彰した。	7月21日～ 3月1日 (1回)	雄和図書館	児童・生徒 21人	115
	子ども読書活動 推進事業	「小学生の選書体験」を開催し、購入した図書は学校巡回図書として役立った。	7月30日 (1回)	雄和図書館	児童 延べ 8人	
学 校 教 育	※学校図書館支援	学校図書館支援員(学校図書館サポーター)を市立小・中学校へ派遣し、学校図書館の環境整備や読書指導を行った。	通 年	小学校3校 中学校3校		
成 人 教 育	石井露月顕彰事業 「全国俳句大会・第59回秋田市短詩型大会」	石井露月の功績を県内外に広く顕彰するため、短詩型作品を全国から募集し、入賞者の表彰や記念講演会、分科会等を行った。また、入賞作品等をまとめた作品集を作成した。	短詩型大会 9月17日 (1回)	秋田県生涯学習センター	当日参加者数 157人 投句数 4455	492
	俳句の里づくり 事業	雄和地域4か所に設置している投句箱の作品の中から優秀句の選考と全作品の句集を作成した。	4月1日～ 10月31日 (1回)	秋田空港ほか 3か所	80句 延べ 44人	69
	古文書解説講座	近世の古文書・古記録を解説し、郷土の歴史を知り、郷土を愛する心を育てる機会とした。	毎月2回開催 (24回)	雄和図書館	市民 延べ 213人	96

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全    般	図書館資料の閲覧と貸出、読書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出を行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。	通 年	雄和図書館	入館者数 11,061人 貸出点数 2,1375点 レファレンス件数 各1,037件	千円 800
	図書館だよりの発行	本の情報や図書館の事業を紹介した「雄和図書館だよりの」を発行した。又、「新刊案内」を3回発行した。	7月20日 3月20日 (2回)	雄和図書館	・各市立図書館 ・学校図書館サポーター派遣校(6校)	
	かぞくぶっくぱっく事業	さまざまなジャンルの本を5冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を4種、世代別に用意し、家族で利用してもらった。	4月～3月	雄和図書館	子どもから大人まで 作成 160ぱっく 貸出 183ぱっく	
	雑誌リサイクル	保存年限の過ぎた雑誌を市民に無料で譲り、リサイクルの大切さを伝えた。	3月4日	雄和図書館	市民 51人	
	石井露月資料室	石井露月の功績を後世に引き継ぐため、資料の整理・保存を行い、作品を常設展示した。	通 年	雄和図書館	市民 70人	104

# 社会教育施設の概要

## ◎市民サービスセンター

市民サービスセンターは、支所、公民館、子育て支援、防災機能などを複合化した市民協働・都市内地域分権の拠点施設であり、中央、東部、西部、南部、北部、河辺、雄和の7地域に設置されています。地域における社会教育活動の拠点として、各種教室や講座等を実施しています。

### ●中央市民サービスセンター（センタース）

〒010-8560 秋田市山王一丁目1-1（秋田市役所内）  
施設利用 TEL (888) 5644 FAX (888) 5645  
平成28年5月6日開設

- ・貸出施設 市役所2階、3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



### ●東部市民サービスセンター（いーぱる）

〒010-0041 秋田市広面字釣瓶町13-3  
施設利用 TEL (853) 1683 FAX (834) 1863  
敷地面積 4,331.68㎡ 延床面積 2,538.98㎡  
平成27年8月24日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



### ●西部市民サービスセンター（ウェスター）

〒010-1637 秋田市新屋扇町13-34  
施設利用 TEL (828) 4217 FAX (828) 4564  
敷地面積 5,434.94㎡ 延床面積 3,643.69㎡  
平成21年5月7日開設

- ・貸出施設 1階～3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



### ●南部市民サービスセンター（なんびあ）

〒010-1424 秋田市御野場一丁目5-1  
施設利用 TEL (838) 1211 FAX (829) 5311  
敷地面積 3,020.08㎡ 延床面積 2,229.44㎡  
平成26年5月12日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



### ●北部市民サービスセンター（キタスカ）

〒011-0945 秋田市土崎港西五丁目3-1  
施設利用 TEL (846) 1133 FAX (846) 1134  
敷地面積 8,685.11㎡ 延床面積 5,581.54㎡  
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 1階～3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



### ●河辺市民サービスセンター（カワベリア）

〒019-2692 秋田市河辺和田字北条ヶ崎38-2  
施設利用 TEL (882) 5302 FAX (882) 5441  
敷地面積 6,404.66㎡ 延床面積 3,385.55㎡  
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



### ●雄和市民サービスセンター（ユービス）

〒010-1223 秋田市雄和妙法字上大部48-1  
施設利用 TEL (886) 5540 FAX (886) 2154  
敷地面積 18,926.28㎡ 延床面積 3,724.22㎡  
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



## ◎公 民 館

公民館は地域に密着した学習活動の場を提供しており、北部公民館には運営協力委員（小学校区3人以内）制度があり、運営や活動に積極的な協力をいただいております。

北部公民館の利用できる時間は、午前9時から午後9時まで、休館日は、年末年始（12月29日～1月3日）です。

## ●北部公民館

〒010-0146 秋田市下新城中野字前谷地263  
TEL (873) 4839 FAX (873) 5981  
鉄筋コンクリート2階建 1,677.03㎡  
総工費91,400千円 昭和51年4月22日開館



北部地区の住民の学習拠点として、住民の生活実態と学習要求および現代的課題に対応した生涯学習の場を提供しております。

施設には、談話室・和室3室・大会議室・中会議室・小会議室・調理実習室・陶芸室・体育館などがあり、平成28年度には22,526人が利用しました。

## ●土崎みなと会館（北部公民館分館）

〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目4-16  
鉄骨コンクリート2階建（2F鉄骨造）362.42㎡  
総工費50,168千円 昭和60年11月16日開館



土崎みなと会館は、柔道場・トレーニングルーム・シャワー室・和室などがあり、柔道の稽古や地域の諸集会の場として利用され、平成28年度は6,122人が利用しました。

## ◎将軍野高齢者学習センター（松林館）

〒011-0936 秋田市将軍野南一丁目10-81  
TEL (846) 7056  
木造平屋建 274.93㎡  
総工費38,835千円 昭和64年1月7日開館



高齢者に自主的な学習の場を提供して、自ら学ぶ喜びと生きがいづくりに資するとともに、市民の地域活動を推進するための施設です。

施設には、和室2部屋・陶芸室・茶室・トレーニング室などがあり、平成28年度は9,558人が利用しました。

利用時間：午前9時～午後10時 受付時間：午前9時～午後5時15分 休館日：年末年始（12月29日～1月3日）

## ◎太平山自然学習センター（まんたらめ）

〒010-0824 秋田市仁別字マンタラメ227-1  
TEL (827) 2171 FAX (827) 2173  
鉄筋コンクリート一部木造3階建 5,027.6㎡  
総工費2,241,957千円 平成15年8月22日開館



太平山の豊かな自然環境の中で、宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動等を通じて、青少年の心身の健全育成および市民の生涯学習推進をはかるための研修・宿泊施設です。

施設には、宿泊室（17室、定員188人）・会議室・食堂・浴室・ワークショップなどの宿泊研修棟やキャンプ場（テント53張、定員276人）・炊事棟2棟・野外卓（42台）・回遊散策路などの野外施設があります。平成28年度は8,650人が利用しました。

休館日は、毎月第2・4月曜日（月曜日が休日の場合はその翌日）および年末年始（12月29日～1月3日）です。

## ◎自然科学学習館

〒010-8506 秋田市東通仲町4-1  
TEL (887) 5330 FAX (887) 5331  
鉄筋コンクリート 秋田拠点センター内 645.6㎡  
平成16年7月16日開館

5階フロア



秋田拠点センターアルヴェの公共棟（秋田市民交流プラザ）4階、5階に設置され、市民の科学に対する関心と次代を担う青少年の知的好奇心を高めるために、科学に親しむ場と目的に応じた多様な学習機会を提供しています。

4階ワークショップフロアには、学校利用や各種イベント用の移動式台形テーブルや固定式理科実験台があり、一度に40人程度の活動が可能です。また、科学、郷土関連図書（蔵書約1,400冊）は、館内で自由に利用することができます。5階展示体験フロアには、20種類の展示物と11種類の解説用デジタルタッチパネルのほか、科学おもしろグッズが多数あります。

4階フロア



平成28年度は197,315人が利用しました。

開館時間は午前9時から午後6時まで、休館日は、毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は次の平日）および年末年始（12月29日～1月3日）です。入場は無料です。

## ◎図 書 館

図書館は、生涯学習の中核施設として、学習に必要な各種資料を広く収集し、全ての市民に提供しています。中央図書館明德館を中心に、土崎図書館、新屋図書館、雄和図書館、移動図書館イソップ号、明德館河辺分館、明德館文庫（フォンテ文庫）をオンラインで結び、ネットワークを形成して、市民の情報拠点として機能しています。

### 開館時間および休館日

	館 名	平 日	土・日・祝日
開 館 時 間	中央図書館明德館	午前9時～午後7時 (7月は午後8時まで)	午前9時～午後5時
	土崎・新屋・雄和図書館	午前10時～午後7時	午前10時～午後5時
	中央図書館明德館河辺分館	午前10時～午後6時	
	中央図書館明德館文庫 (フォンテ文庫)	午前10時～午後8時 (子どもライブラリーは午後6時まで)	
休 館 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週月曜日（当該日が休日に当たるときは、その翌日）</li> <li>・資料整理日（毎月の末日 ただし、当該日が土・日曜日に当たるときは開館）</li> <li>・年末年始（12月29日～1月4日）</li> <li>・特別整理期間（年1回15日以内 本年度は11月16日～30日）</li> </ul>		

## ●中央図書館明德館

〒010-0875 秋田市千秋明德町4-4  
 TEL (832) 9220 FAX (832) 6660  
 鉄筋コンクリート2階建 4,806.43㎡  
 総工費 1,243,500千円 昭和58年10月3日



秋田市の図書館ネットワークのセンター館です。

1階には一般コーナー、児童コーナー、AVコーナー、対面朗読室、読書相談室、2階には参考資料調査室、石川達三記念室、読書学習室、研修室、研修ホールなどがあります。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料は含まない）は342,723冊（移動図書館も含む）（平成29年3月31日現在）、平成28年度貸出点数（雑誌・視聴覚資料含む）は409,471点（移動図書館を含む）、1日平均1,427点となっています。

### ●中央図書館明德館河辺分館（せせらぎライブラリー）

〒019-2625 秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1  
河辺総合福祉交流センター内  
TEL (881) 1202 FAX (882) 5535  
鉄筋コンクリート平屋建のうち449㎡  
平成19年4月25日開館



三世代の家族が気軽にご利用いただけるよう、  
子どもの本を中心とした蔵書構成になっています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は20,737冊（平成29年3月31日現在）、平成28年度貸出点数（雑誌含む）  
は36,146点、1日平均126点となっています。

### ●中央図書館明德館文庫（フォンテ文庫）

〒010-0001 秋田市中通二丁目8-1  
フォンテ AKITA 6階  
TEL・FAX (893) 6167  
専有面積450㎡  
平成23年7月1日開室



利便性の高い秋田駅前西口の商業ビル（フォン  
テ AKITA）6階にあります。読み聞かせなど子  
ども向けのサービスを随時行っているほか、語学事典を備えた市民学習スペースなどもあります。

蔵書冊数（雑誌含まない）は4,890冊（平成29年3月31日現在）、平成28年度貸出点数は8,834点と  
なっています。

### ●移動図書館

市内の各地へ移動図書館車（イソップ号）が巡回し、読書人口の拡大をはかっています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は63,718冊（平成29年3月31日現在）、平成28年度貸出点数（雑誌含む）  
は44,042冊、巡回場所は地域巡回が22か所、学校巡回が9か所、積載冊数約2,500冊となっています。

## ●土崎図書館

〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目16-30  
TEL (845) 0572 FAX (845) 9912  
鉄筋コンクリート2階建 1,603.20㎡  
総工費546,258千円 平成3年4月10日開館



明治35年（1902）に南秋田郡立図書館として創立された歴史ある図書館です。大正10年（1910）に土崎で創刊された雑誌「種蒔く人」の顕彰碑があります。1階には一般コーナー、児童コーナー、視聴覚コーナー、郷土・参考資料コーナー、対面朗読室など、2階には種蒔く人資料室、研修室などがあります。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料含まない）は、110,540冊（平成29年3月31日現在）、平成28年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は、141,538点、1日平均493点となっています。

## ●新屋図書館

〒010-1632 秋田市新屋大川町12-26  
TEL (828) 4215 FAX (828) 9700  
本館 RC造（一部鉄骨造）平屋建  
倉庫棟 木造一部2階建  
1,672.71㎡（本館872.22㎡・倉庫棟800.49㎡）  
平成10年4月17日開館



ガラス張りで明るく近代的な本館と、旧国立農業倉庫をシックで落ち着いた雰囲気改装した倉庫棟を渡り廊下で結んだ建物でできています。ゆったりとくつろいで読書を楽しんだり、調べものをする事ができる空間です。地場産業である、酒の資料コーナーもあり、地域に根ざした図書館です。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料含まない）は91,396冊（平成29年3月31日現在）、平成28年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は146,512点、1日平均510点となっています。

## ●雄和図書館

〒010-1223 秋田市雄和妙法字上大部48-1  
TEL (886) 2853 FAX (886) 3034  
RC造総2階建 727.5㎡  
総工費148,910千円 昭和61年7月26日開館



雄和市民サービスセンターに隣接する雄和図書館は、市民の方々に最新の情報を提供するとともに、市民のニーズに併せて学習活動を支援し、生涯学習および子どもの読書活動の推進に努めています。また、図書館2階には「石井露月資料室」として、俳人正岡子規門四天王である郷土の偉人

石井露月に関する資料を公開展示しています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は42,563冊（平成29年3月31日現在）、平成28年度貸出点数（雑誌、団体含む）は21,375点、1日平均74点となっています。

### ◎視聴覚ライブラリー

〒019-2625 秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1 河辺総合福祉交流センター内 TEL・FAX (882) 5535
--

社会教育と学校教育に利用される視聴覚機器・教材を保管整理し貸出しをしています。

また視聴覚教材についての相談や、16ミリ映写機の操作技術講習会および映画上映会等を実施しています。

---

平成29年度  
秋田市の社会教育

平成29年7月発行

編集・発行 秋田市教育委員会生涯学習室  
〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号  
TEL 018-888-5810 FAX 018-888-5811  
<http://www.city.akita.akita.jp/city/ed/lf/default.htm>

この冊子は

印刷冊数：120冊

配布方法：無料配布です。

---

